

- ・このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- ・施工は必ず専門の工事業者の方が行ってください。
- ・この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### ⚠ 注意

- ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### お願い

- ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

### ※

- ・取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- ・取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

### 補 足

- ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## < 施工の前に >

### ⚠ 注意

- ・製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ・日よけ・雨よけ以外の目的に本製品を使用しないでください。物置・遊び場あるいは住居の一部等への転用を目的に、みだりに改造・変更をしないでください。
- ・設置場所の確認をしてください。  
※ 施工場所の気象条件（風、雪など）に合った製品かどうか確認してください。  
※ 建物の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。  
※ 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
- ・崖縁などの高低差がある場所には設置しないでください。また、片流れタイプの場合、風当たりの強い場所では、風にあおられない向きに取付けてください。
- ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内（屋根・パネルなどで囲んだ内部）にこもるような場所に施工しないでください。  
排気による中毒や塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。



### お願い

- ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- ・正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ・製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ・梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

## <基礎工事について>

### ⚠ 注意

- 傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋込深さを確保してください。
- コンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和材(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤等)は使用しないでください。使用するとアルミ等の金属が腐食する原因になります。
- コンクリート強度は18N/mm<sup>2</sup>以上で施工してください。
- 設置する場所の条件により、基礎サイズが変わります。性能を発揮するためには、下記のような現地条件に応じて施工してください。①地盤の堅牢/軟弱さ(地耐力等)、②地盤内の埋設物の有無、③隣地境界線近くの設定、④別の構造物の基礎近くの設定
- 本書の基礎サイズは地耐力を100kN/m<sup>2</sup>として記載しております。地耐力が異なる場合は基礎サイズが変わるため、カタログ「カーポート建築基準法対応商品」をご参照下さい。
- 柱内の水抜きができるよう、基礎には必ず碎石などを敷き、柱と基礎の付け根部に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内に水が溜まると凍結膨張や腐食により柱が破損するおそれがあります。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

### お願い

- ・モルタルやコンクリート等が製品の表面に付着した場合は、速やかに拭取ってください。シミやムラ等の外観不良の原因になります。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- ・アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- ・製品の改造や、指定個所以外の穴加工はしないでください。
- ・水濡れのおそれがありますので、指定の個所にシーリングしてください。
- ・シリコンシーリング材を使用する場合は、当社指定の脱アルコール系シーリング材を使用してください。
- ・ボルト、ネジは当社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締め付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。

| シーリング材メーカー                    | 品名および品番  |
|-------------------------------|----------|
| 信越化学工業(株)                     | シーラント72  |
| モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合) | トスシール380 |
| ダウ・東レ(株)                      | SE960    |

※φ4ネジ : 2.0N・m±0.2N・m  
※M6ボルト : 7.5N・m±0.2N・m

※φ5ネジ : 3.0N・m±0.2N・m  
※M10ボルト : 40N・m±0.5N・m

### お願い

- ・施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。  
※作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。  
※作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。  
※器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。  
※作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。  
※作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。  
※万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ・製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は、補修塗料で補修してください。
- ・取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ・腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。

## <施工の後に>

### ⚠ 注意

- ・ボルト、ネジの締め忘れがないか確認し、ゆるんでいる場合は締めなおしてください。

### お願い

- ・取扱説明書は施主様にお渡しください。

# INDEX

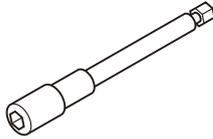
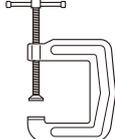
|             |    |                    |    |
|-------------|----|--------------------|----|
| 表示マーク       | 3  | 6 樋カバー(上部)の取付け     | 23 |
| 施工の流れ       | 3  | 7 キャップの取付け         | 24 |
| 施工チェックポイント  | 4  | 8 後枠の取付け           | 25 |
| シーリング箇所一覧   | 6  | 9 屋根材の仮固定と対角寸法の調整  | 28 |
| 各部の名称       | 8  | 10 屋根材の取付け(1枚目)    | 29 |
| 基本タイプの施工    | 9  | 11 屋根材の取付け(2枚目~前枠) | 30 |
| ■ 基本の確認事項   | 9  | 12 前枠・前枠カバーの取付け    | 32 |
| 1 基礎寸法の確認   | 11 | 13 前枠コーナーキャップの取付け  | 33 |
| 2 部材の加工     | 12 | 14 側枠の取付け          | 34 |
| 3 柱の建て込み準備  | 14 | 15 樋カバー(下部)の取付け    | 36 |
| 4 柱の建て込み    | 18 | ■ 梱包明細表            | 38 |
| 5 梁と吊部材の取付け | 22 |                    |    |

## 表示マーク



## 特殊工具

●本製品を施工する際は下記を準備しておいてください。

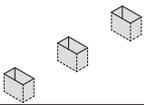
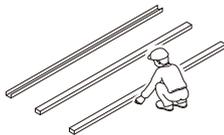
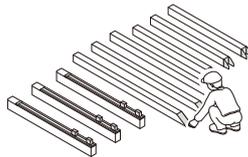
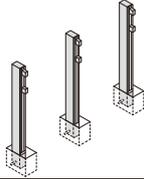
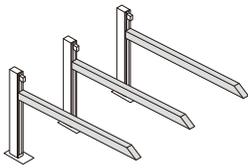
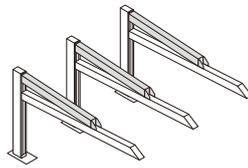
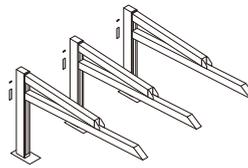
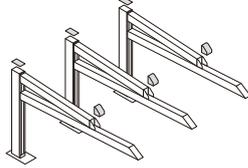
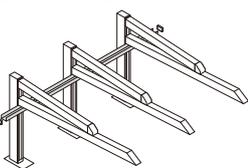
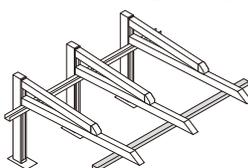
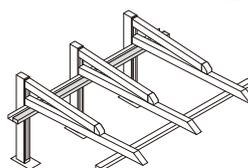
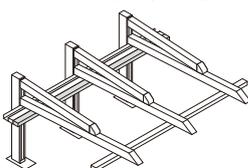
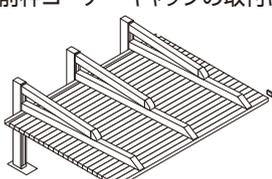
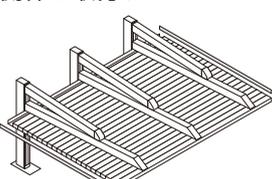
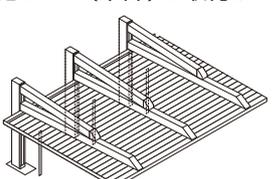
| 延長バー (六角ボルト取付用)  | クランプ  |
|--|---|
|  |  |

## 施工の流れ



施工動画

スマートフォンなどで施工動画を見ることができます。

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| <p><b>1</b> 基礎寸法の確認</p>        | <p><b>2</b> 部材の加工(柱移動・屋根切り詰めの場合)</p>  | <p><b>3</b> 柱の建て込み準備</p>       | <p><b>4</b> 柱の建て込み</p>            |
| <p><b>5</b> 梁と吊部材の取付け</p>      | <p><b>5</b> 梁と吊部材の取付け</p>             | <p><b>6</b> 樋カバーの取付け</p>       | <p><b>7</b> キャップの取付け</p>          |
| <p><b>8</b> 後枠の取付け</p>         | <p><b>9</b> 屋根材の仮取付けと対角寸法の調整</p>      | <p><b>10</b> 屋根材の取付け(1枚目)</p>  | <p><b>11</b> 屋根材の取付け(2枚目~前枠)</p>  |
| <p><b>12</b> 前枠・前枠カバーの取付け</p>  | <p><b>13</b> 前枠コーナーキャップの取付け</p>       | <p><b>14</b> 側枠の取付け</p>        | <p><b>15</b> 樋カバー(下部)の取付け</p>     |

# 施工チェックポイント

## 重要

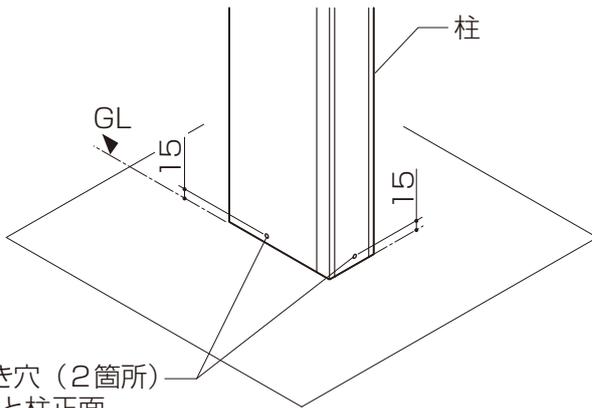
- ・組立施工時、下記項目を確認し、確実に施工されていることを確認してください。
- ・正しい取付けをしなかった場合、屋根材の落下などにより、使用者がケガを負うおそれがあります。

### ①水抜き穴の確認

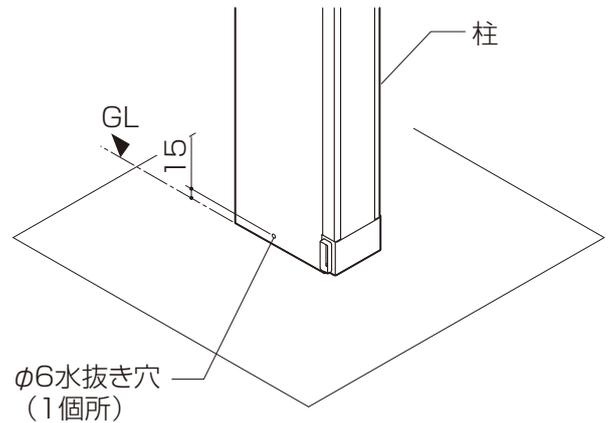
チェック欄

- 柱に水抜き穴はあけていますか？  
※凍結により柱の破損のおそれがあります。

■柱



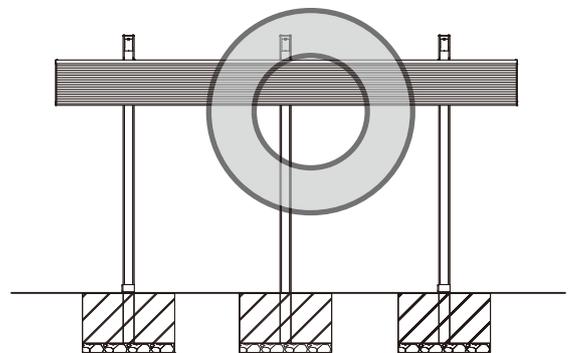
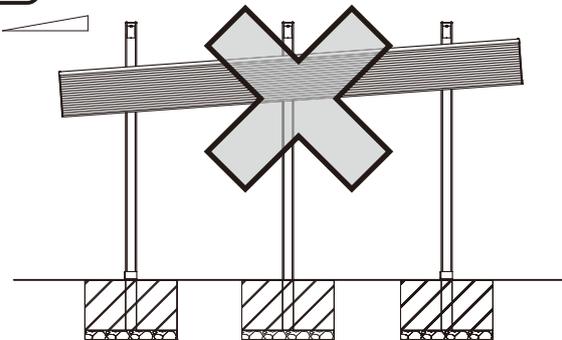
■柱(排水側)



### ②屋根部の水平確認

チェック欄

- 屋根部は“水勾配なし”になっていますか？  
※排水部が端部にないため、水勾配を設けると雨水がたまり、雨漏れの原因になります。



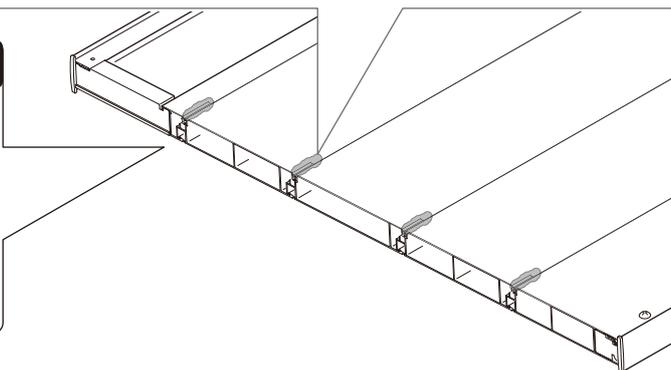
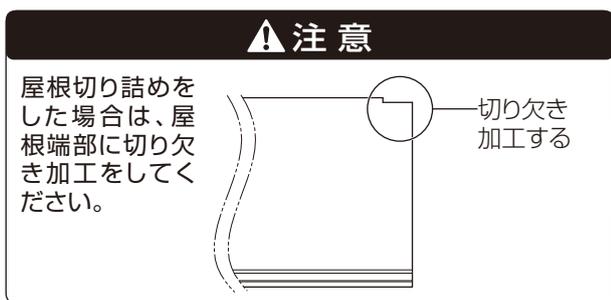
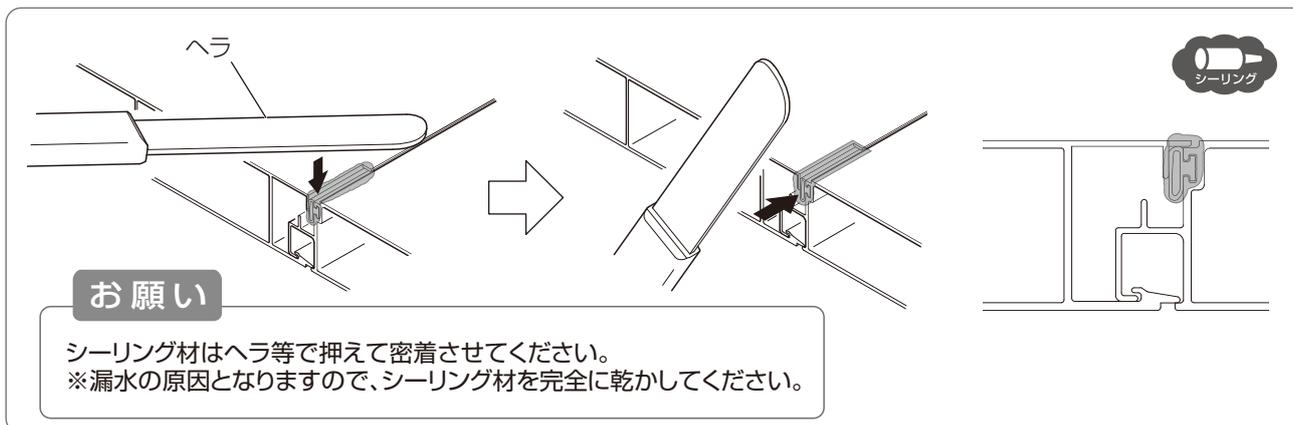
### ③屋根切り欠き部のシーリングの確認

チェック欄

- 屋根材の切り欠き部と端部にシーリングしていますか？
- ※シーリングしていないと雨漏りの原因になります。
- ※シーリング材を完全に乾かしてください。

チェック欄

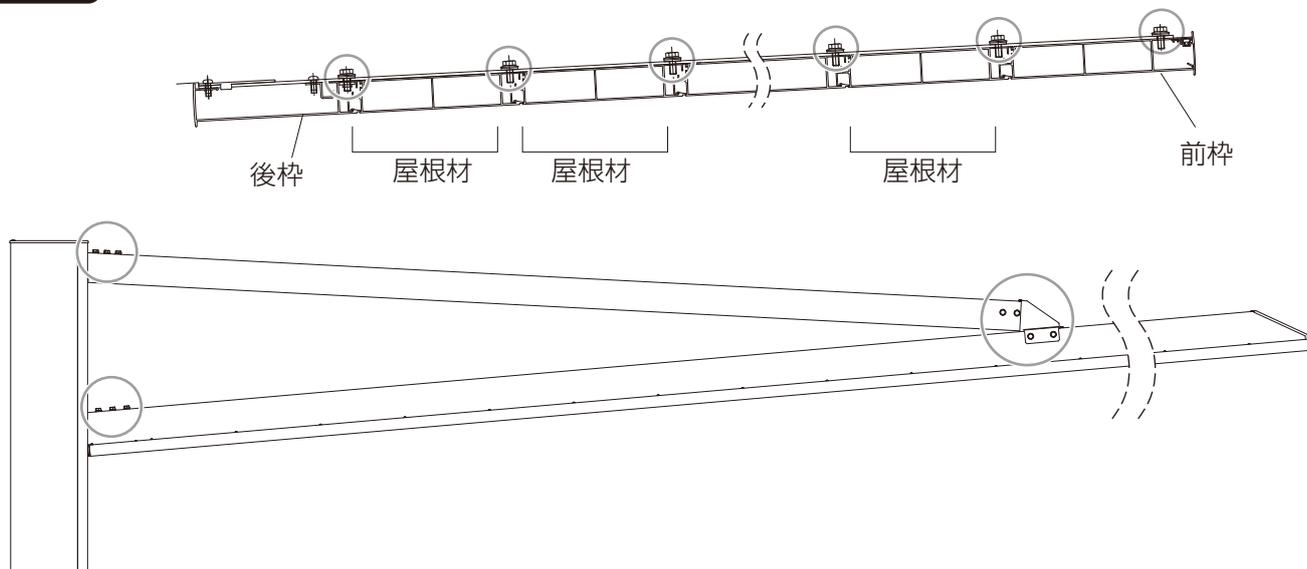
- 屋根切り詰めをした場合、切り欠き加工をしていますか？



### ④施工完了後、ネジ・ボルトの締め忘れがないか確認

チェック欄

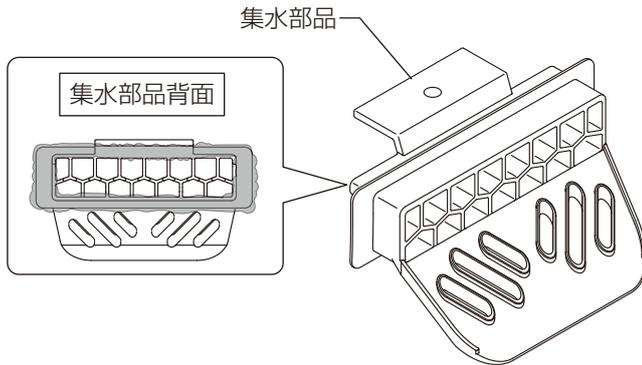
- 柱・梁のボルトと、屋根材・前枠・後枠と梁を取付けているボルトに緩みがないか確認してください。
- ※屋根のバタつきや漏水のおそれがあります。



# シーリング箇所一覧

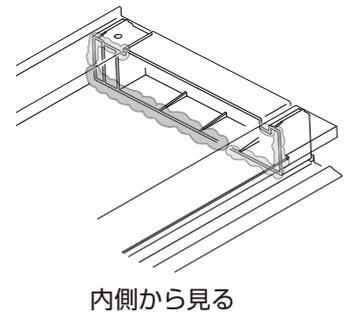
## ①集水部品。P.25を参照ください。

チェック欄



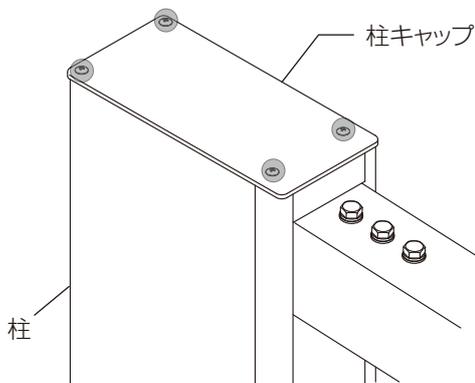
## ②後枠キャップ内側。P.26を参照ください。

チェック欄



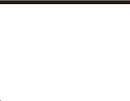
## ④柱キャップ。P.24を参照ください。

チェック欄



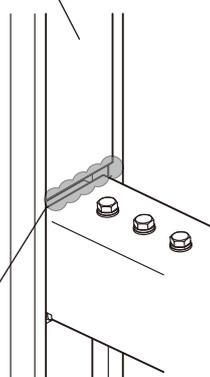
## ⑤樋カバー(中間)。P.23を参照ください。

チェック欄



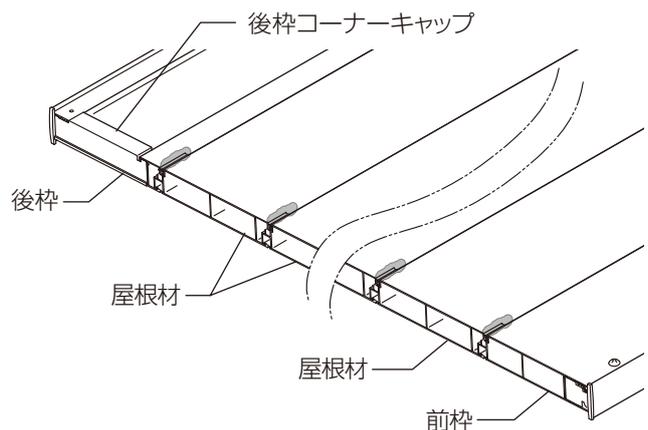
樋カバー(中間)

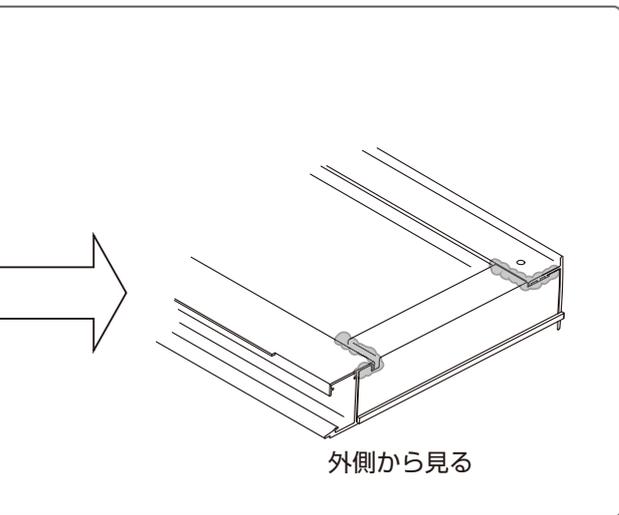
すき間



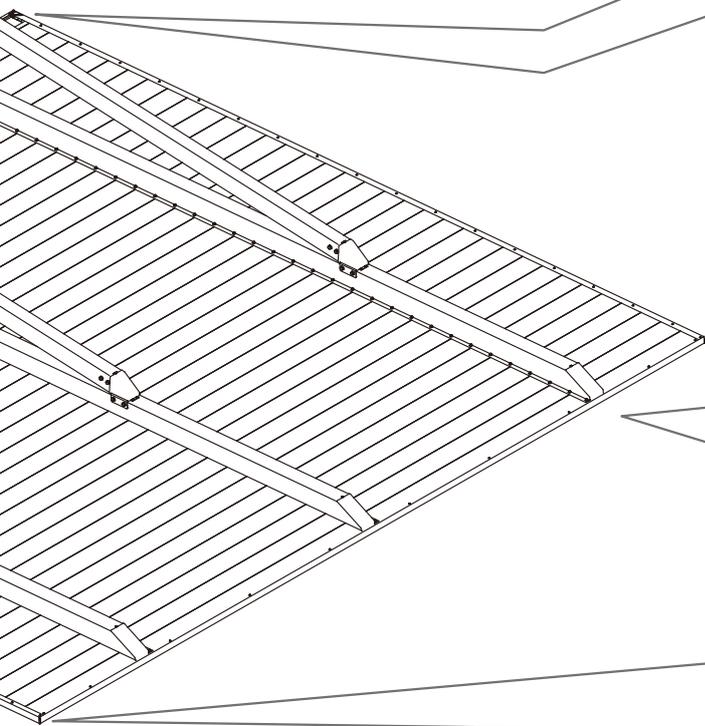
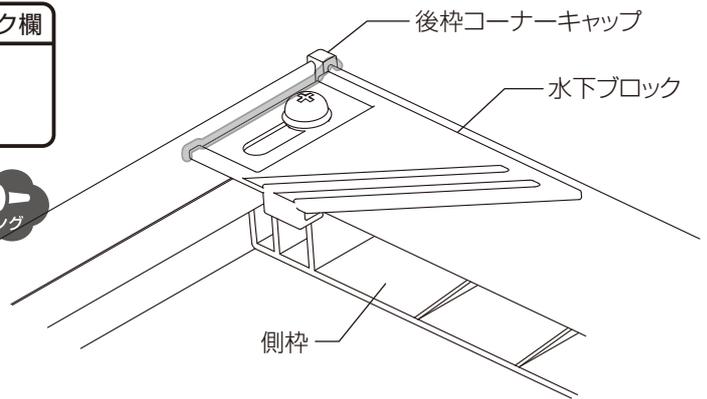
## ⑦屋根材端部。P.33を参照ください。

チェック欄

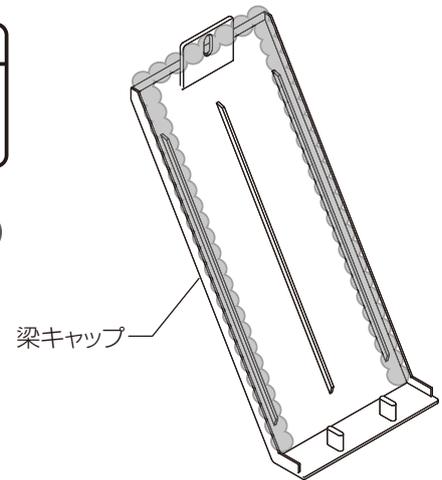




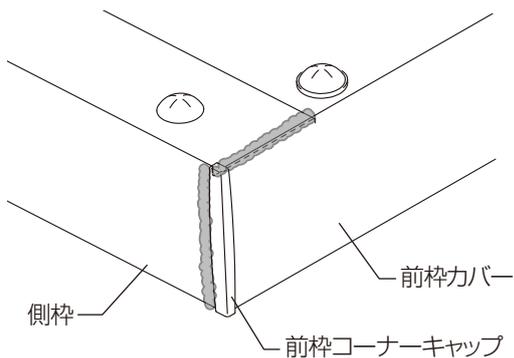
**③ 水下ブロック。P.35を参照ください。**



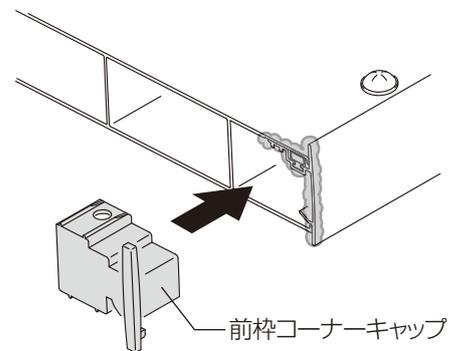
**⑥ 梁キャップ。P.17を参照ください。**



**⑧ 前枠コーナーキャップ。P.35を参照ください。**



**⑨ 前枠カバー。P.33を参照ください。**





# 基本タイプの施工

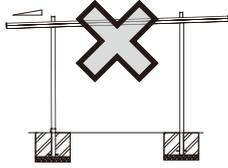
## 基本の確認事項

### 姿図

#### お願い

屋根部に水勾配はつけないでください。

排水部が端部にならないため、水勾配を設けると雨水がたまるおそれがあります。



#### お願い

柱内の水が抜けるように必ず碎石を敷いてください。

### 注意



柱移動の場合の作業です。

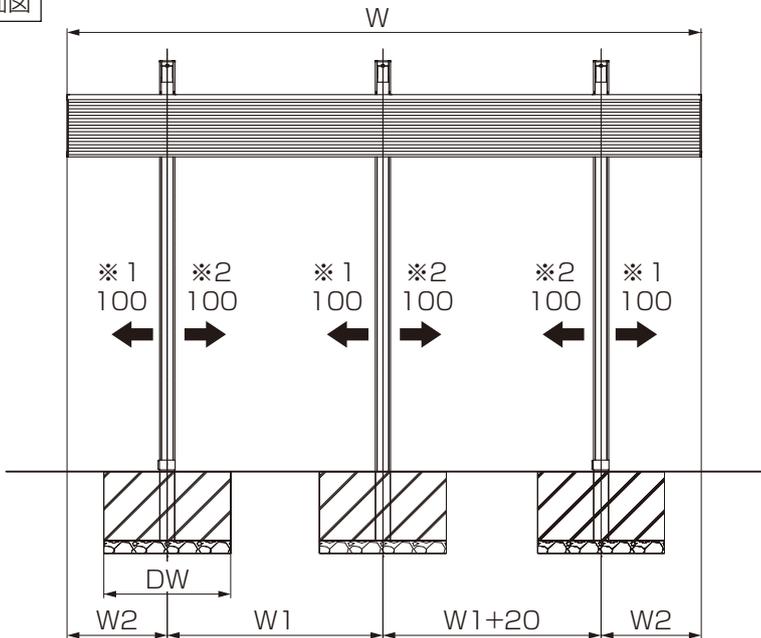
#### 【柱移動】をする場合

柱芯々寸法±100mm以内で柱移動してください。移動範囲は取付制限があります。正面図を参照してください。

← 印は【柱移動】範囲を示します。

※100mm以内でも範囲外の柱移動は他の部材と干渉するため、取付け不可となります。

正面図

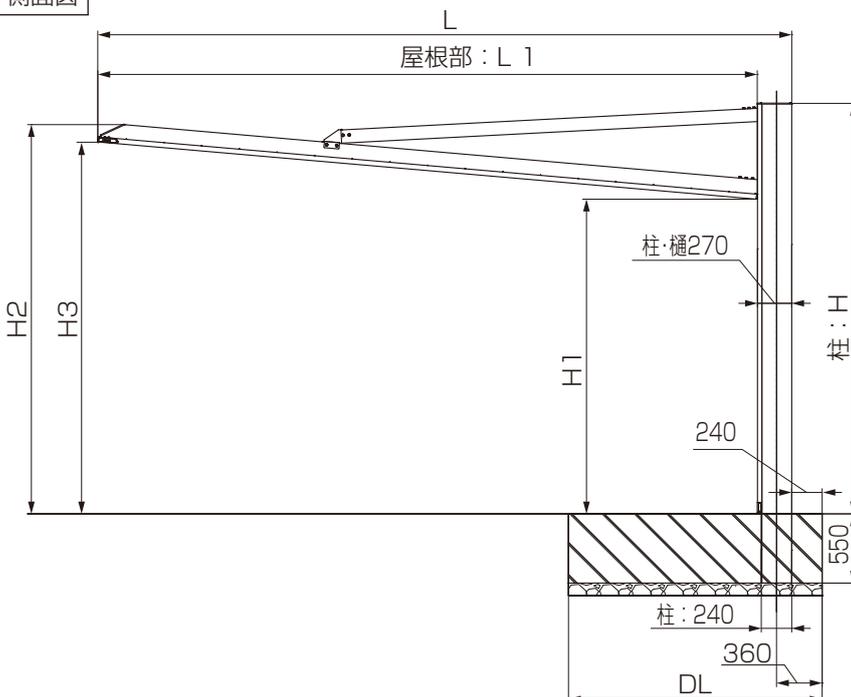


|     | W    | W1   | W2  |
|-----|------|------|-----|
| W50 | 5000 | 1700 | 790 |
| W57 | 5700 | 1900 | 940 |

※1 柱移動範囲は90～100になります。

※2 柱移動範囲は30～100になります。

側面図



### 補足

#### 【ロング柱の場合】

H/H1/H2/H3 に+300してください。

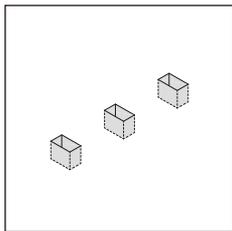
|     | L    | L1   | H    | H1   | H2   | H3   |
|-----|------|------|------|------|------|------|
| L48 | 4877 | 4605 | 2961 | 2200 | 2740 | 2603 |
| L55 | 5470 | 5199 | 2961 | 2200 | 2792 | 2655 |

### 補足

柱芯～基礎端面を240mm、柱背面～基礎端面を120mmにすることで基礎への偏芯施工を可とする。

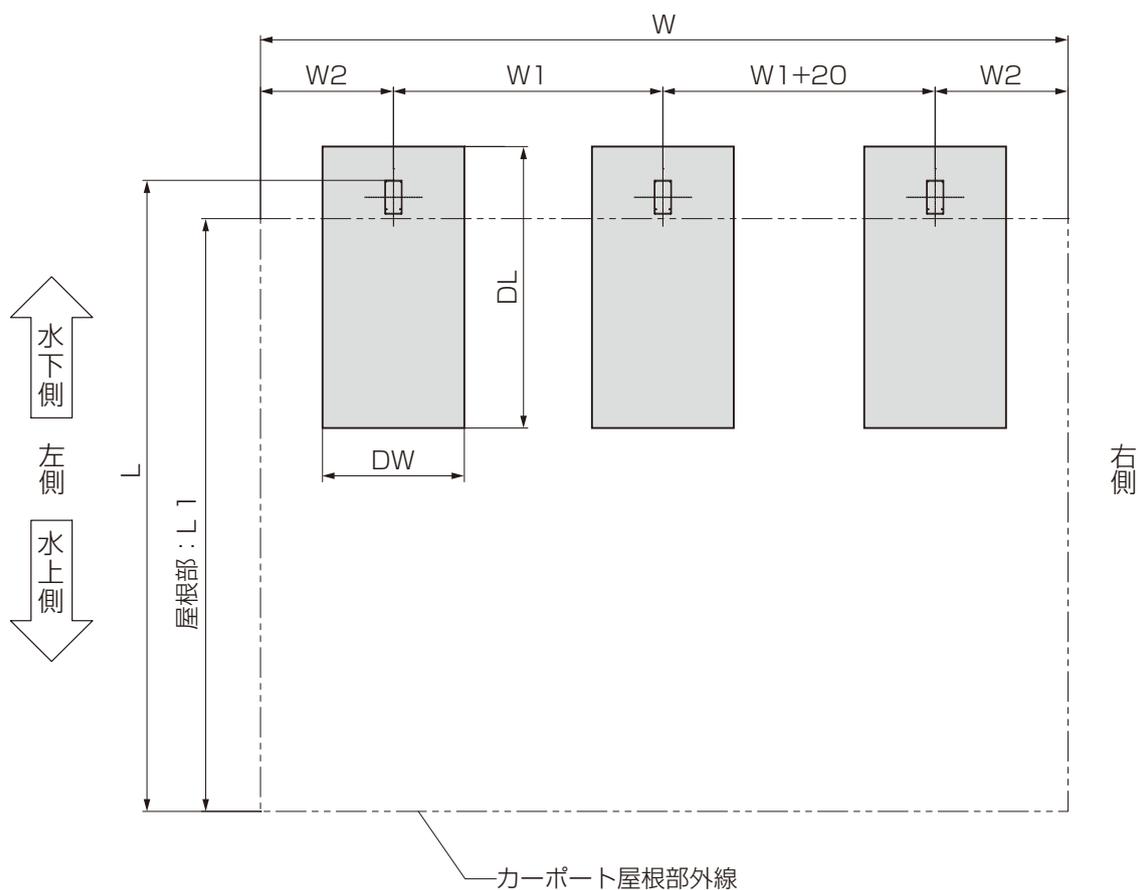
## ■ 基本の確認事項

### □ 基礎の墨出し



#### お願い

柱ピッチは均等ではありません。  
右側の柱ピッチは左側の柱ピッチに20mm足して  
柱を施工する必要があります。



# 1 基礎寸法の確認

①基礎穴寸法を確認してください。

<地耐力 100kN/㎡の場合>

| 施工タイプ | DL   | DW   | DH  |
|-------|------|------|-----|
| L48   | 1800 | 1000 | 550 |
| L55   | 2000 | 1000 | 550 |



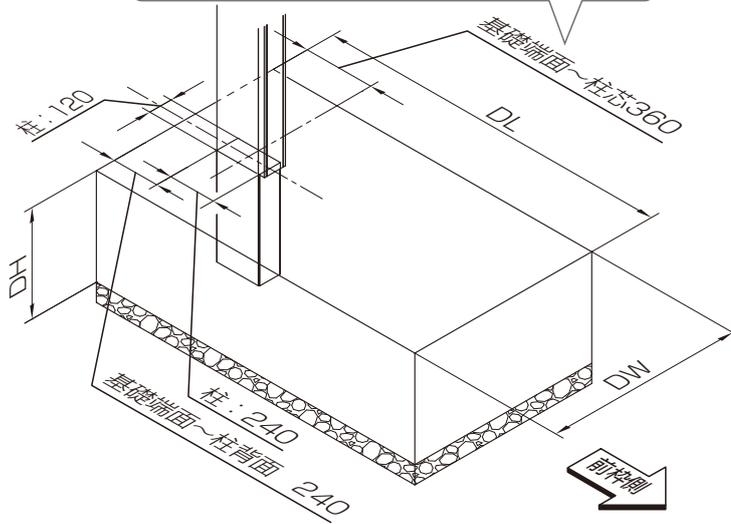
【独立基礎仕上げ】の場合の作業です。

## 補足

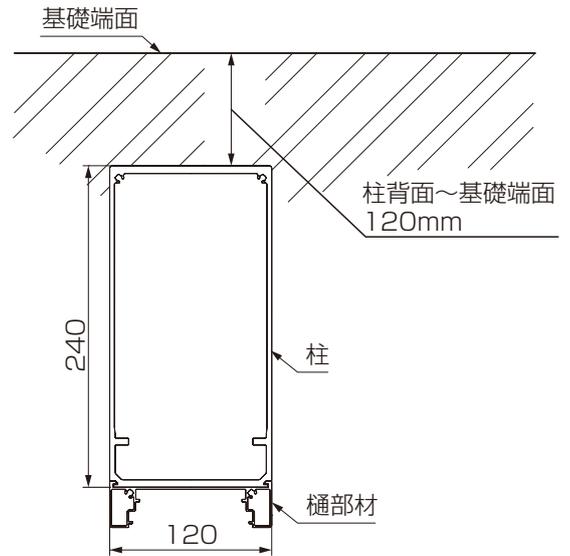
柱背面～基礎端面を120mm、柱芯～基礎端面を240mmにすることで基礎への偏芯施工を可とする。

## 補足

柱芯から柱背面側の基礎端面までの寸法です。



## 【最大偏芯基礎の場合】



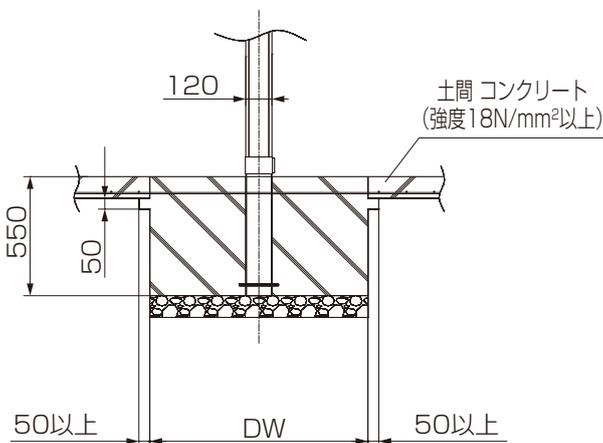
【土間コンクリート併用基礎】の場合の作業です。

## お願い

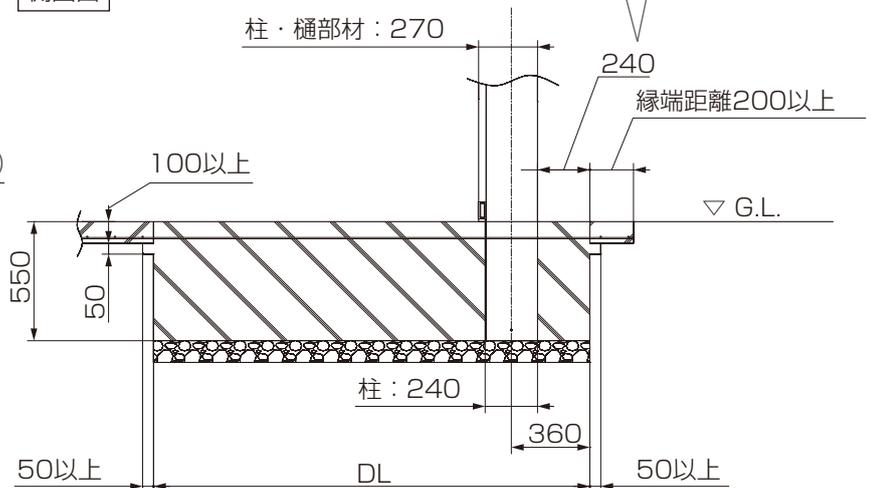
基礎上面と土間コンクリートの縁端距離は200mm以上になるようにしてください。

土間コンクリートには、鉄筋を敷設してください。

正面図



側面図



## 2 部材の加工 (柱移動・屋根切り詰めの場合)

部材の加工が生じます。

柱移動の場合(オプション)

屋根切り詰めの場合

### 柱を移動させる場合 (オプション)

① 後枠・屋根材・前枠に穴加工を行なってください。

② 既存穴に穴ふさぎシールを貼付けてください。



下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

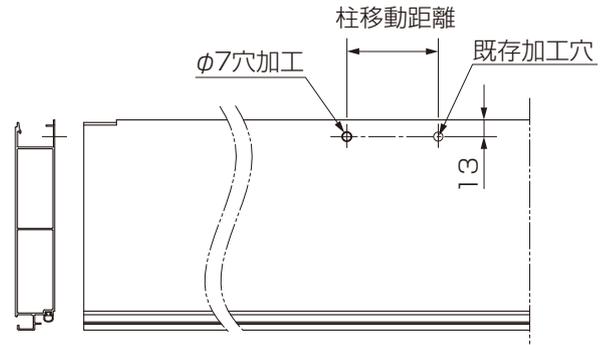
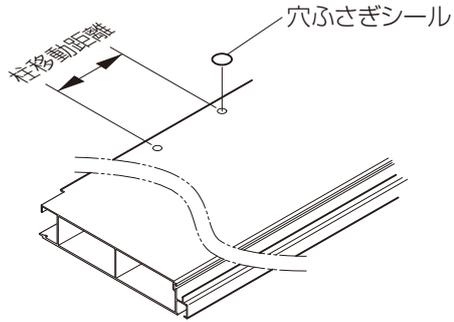
「SC 屋根照明 取付説明書(EXM-066)」

「SC ミニ・1台用・後方支持 着脱式サポート 取付説明書(D646)」

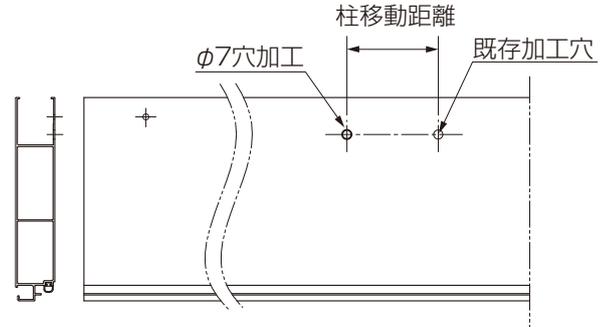
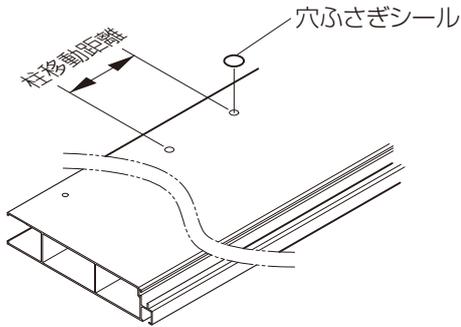


柱移動の場合の作業です。

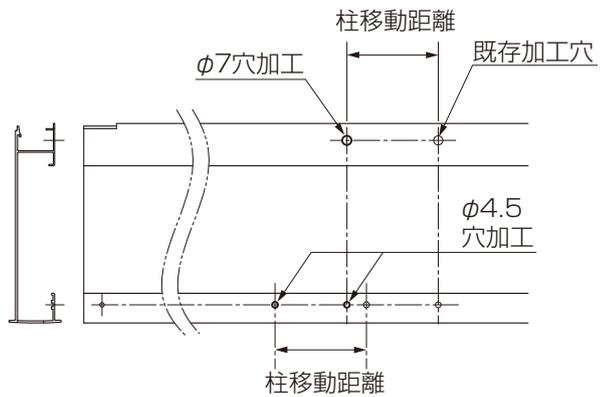
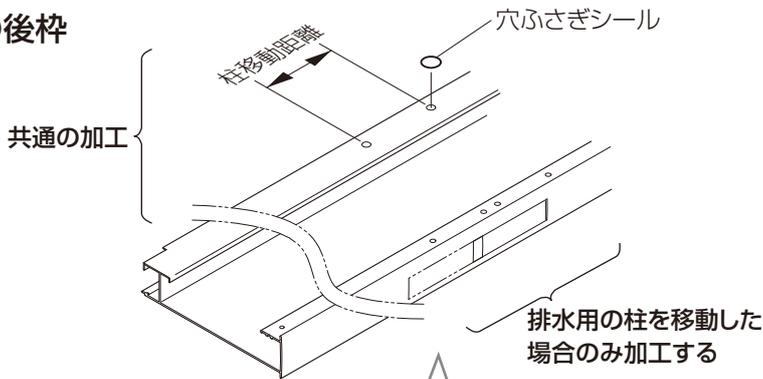
### ● 屋根材



### ● 前枠

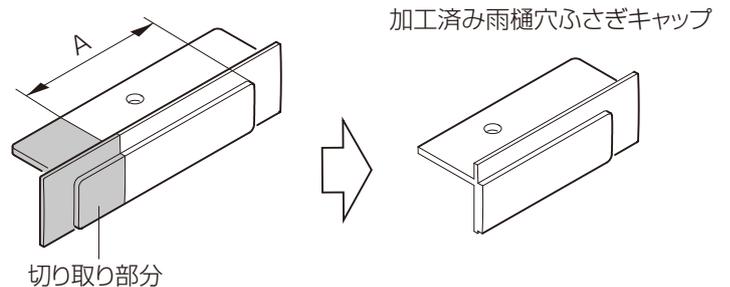
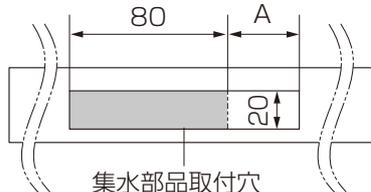


### ● 後枠



### 排水柱を移動する場合

後枠の集水部品取付穴が80mmになるように、雨樋穴ふさぎキャップを加工してください。



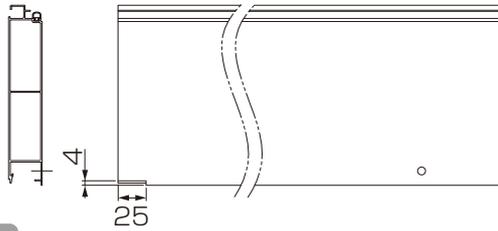
※ 柱移動が排水柱で無い場合は、雨樋穴ふさぎキャップは使用しません。

## ☐ 屋根切り詰めの場合

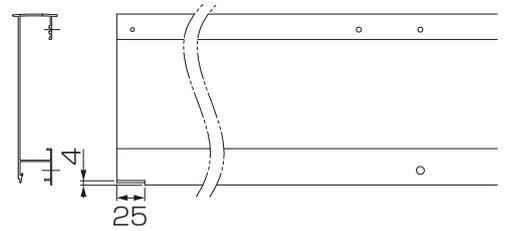
### ● 端部切り欠き

屋根切り詰めをした場合は、屋根端部/後枠端部に切欠き加工をしてください。

#### (1) 屋根材



#### (2) 後枠



### 補 足



P.12 屋根部の加工はP.12参照してください。

### ● W50/57の場合

切り詰めた屋根寸法Wから、下図・計算式を参照して柱ピッチW1、柱～屋根端部W2を計算してください。

加工後の屋根寸法:W 柱ピッチ:W1 柱芯～屋根端部:W2

①Wに係数0.34を掛けて、柱ピッチW1を計算します。

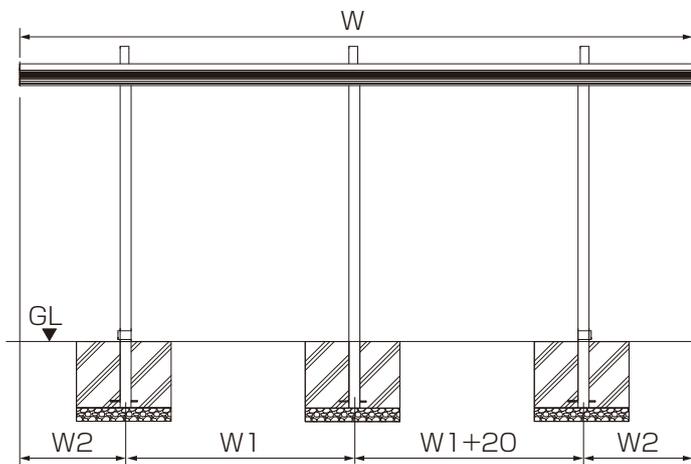
柱ピッチ

$$W1 = W \times 0.34$$

②柱芯～屋根端部W2を計算します。

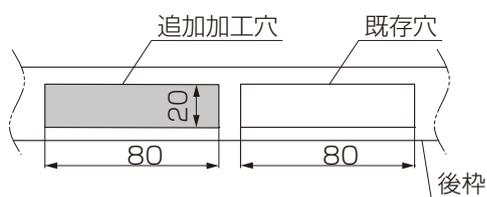
柱芯～屋根端部

$$W2 = (W - W1 - W1 - 20) \div 2$$



### 90mm以上の柱を移動する場合

90mm以上の柱移動の場合は後枠の集水部品取付穴を既存の穴と別に開けてください。



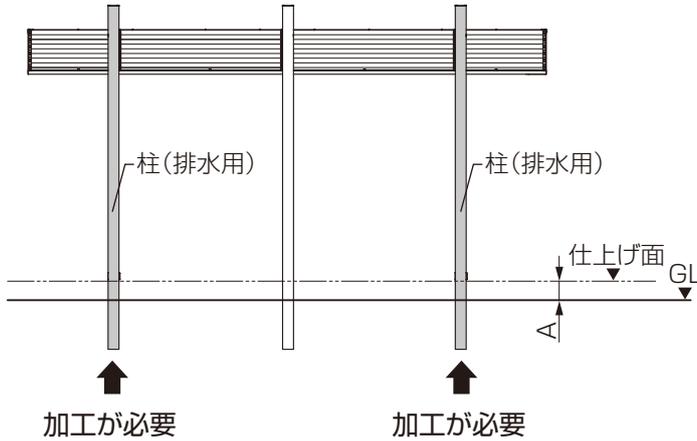
### 3 柱の建て込み準備

#### 排水用の樋部材/樋カバーの加工 (仕上げ面がGLと異なる場合、地面に勾配がある場合)

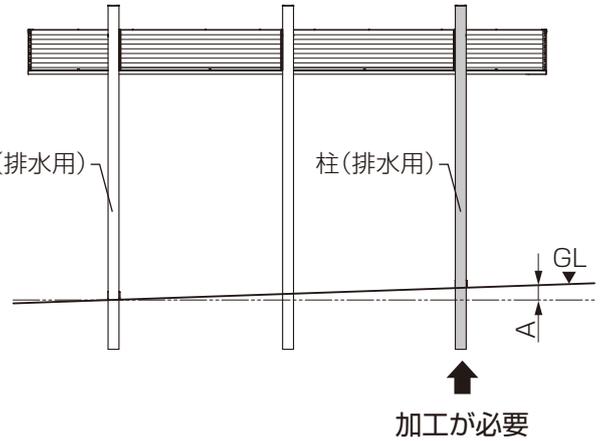
加工が必要な樋部材/樋カバーを確認してから切断加工を行なってください。  
樋部材を柱(排水用)から抜いて切断加工が必要になります。

- ① A寸法を切断する為に柱から樋部材をスライドして取外してください。
- ② 樋部材、樋カバーに切断加工を行なってください。

##### 【仕上げ面がGLと異なる場合】

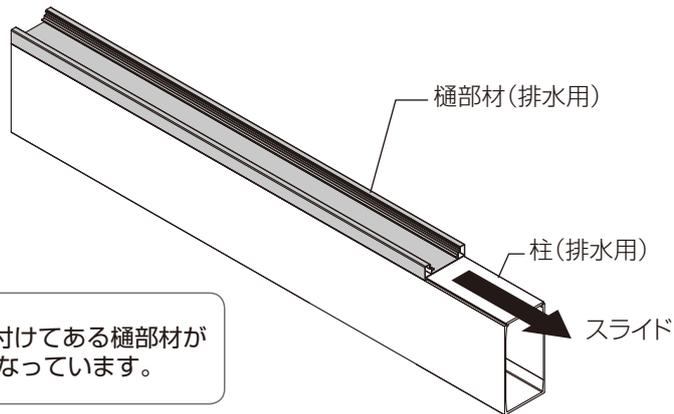


##### 【地面に勾配がある場合】



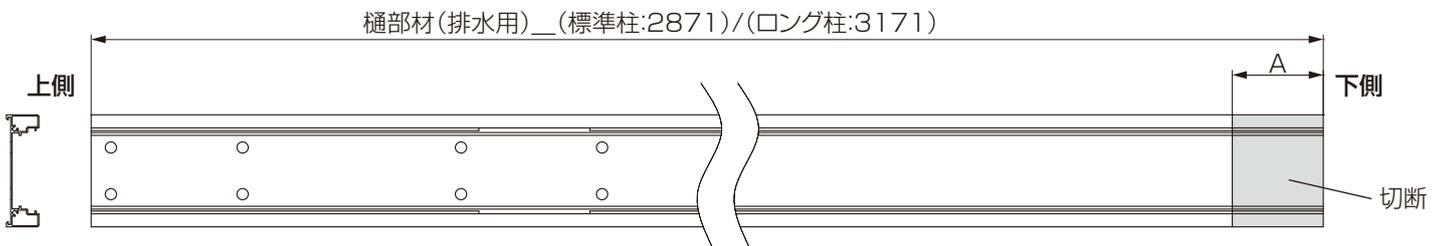
#### 補足

柱(排水用) 2本は柱に組付けてある樋部材が中央に取付ける柱より短くなっています。

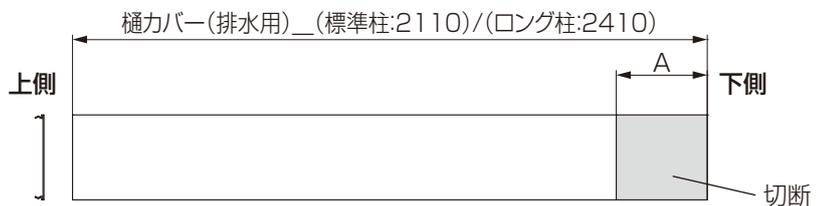


#### ●加工寸法

##### 【樋部材】



##### 【樋カバー】

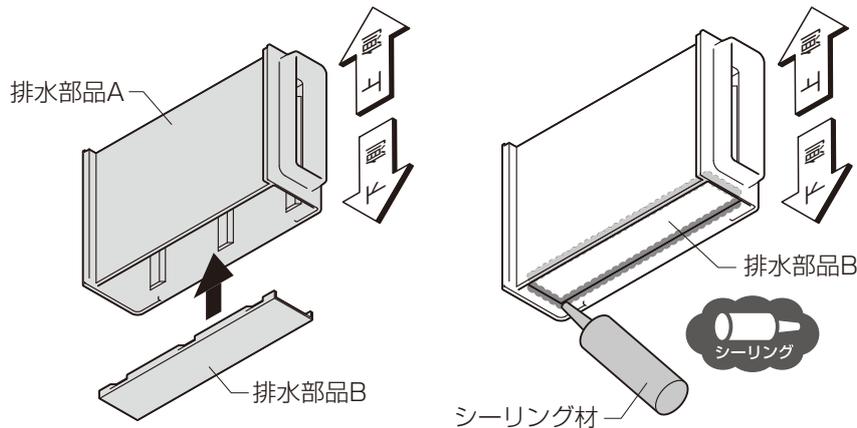


## 排水部品の組立て

- ①排水部品Bを排水部品Aの下部にはめ込んでください。
- ②排水部品Aと排水部品Bの接合部にシーリングしてください。

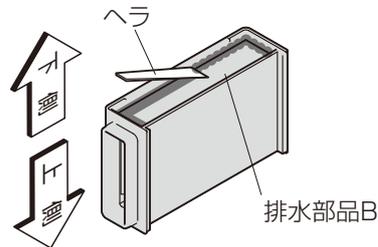
### 補足

排水部品Bは平面が外側になります。

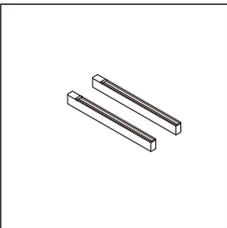


### お願い

排水部品Bはシーリング材で固定します。シーリングした後、ヘラなどでシーリング材を隙間なくのばしてください。シーリング材がしっかり乾いてから取付けてください。



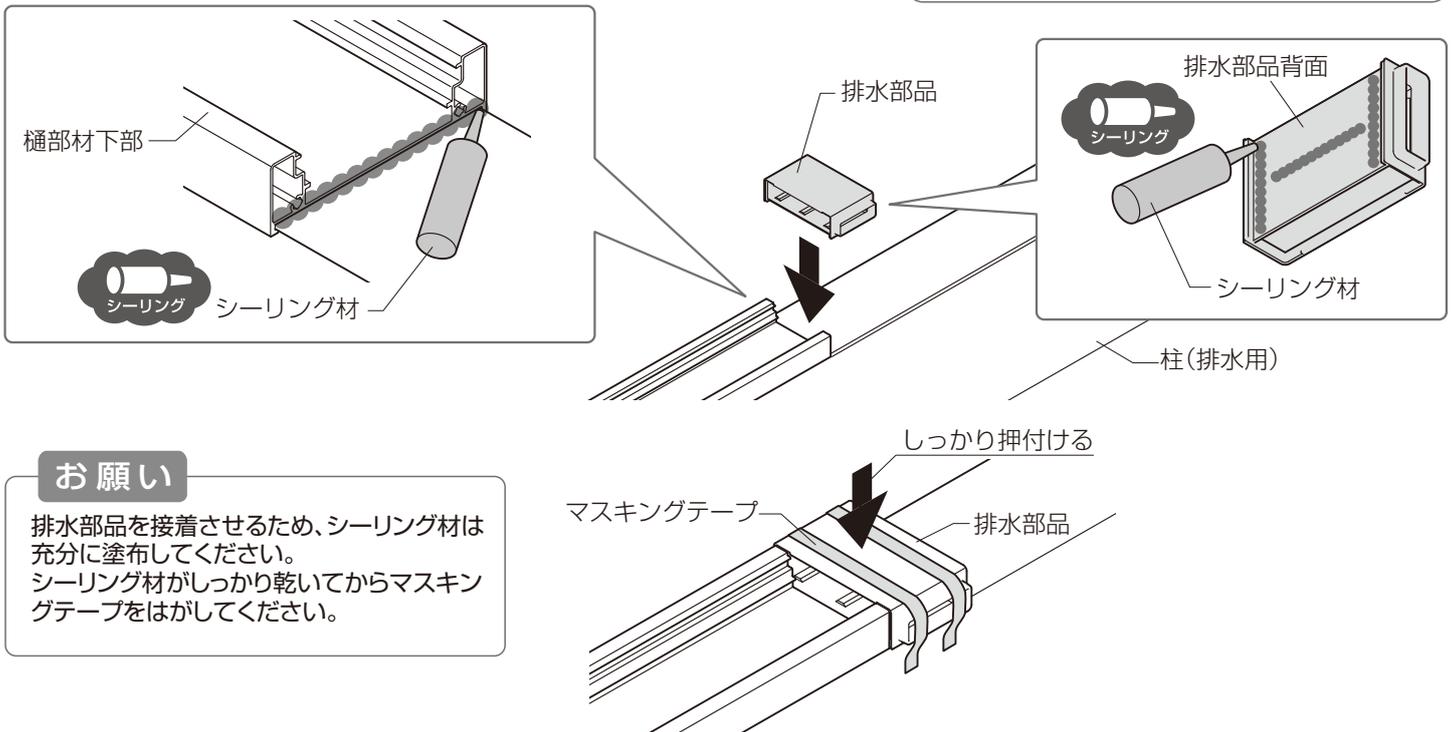
## 排水部品の取付け



- ①柱(排水用)の樋部材下部の段差部分にシーリングしてください。
- ②排水部品背面にシーリングしてください。
- ③排水部品を柱に貼付けてください。
- ④排水部品をマスキングテープで固定してください。

### 補足

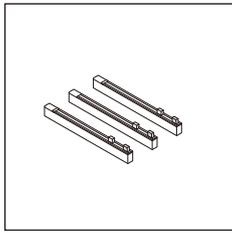
排水部品の向きは現場で確認し、正しい向きで取付けてください。樋部材下部と排水部品の縁を合わせて貼り付けます。シーリング材をヘラでのばし、樋部材と排水部品の接合部を隙間なく埋めてください。



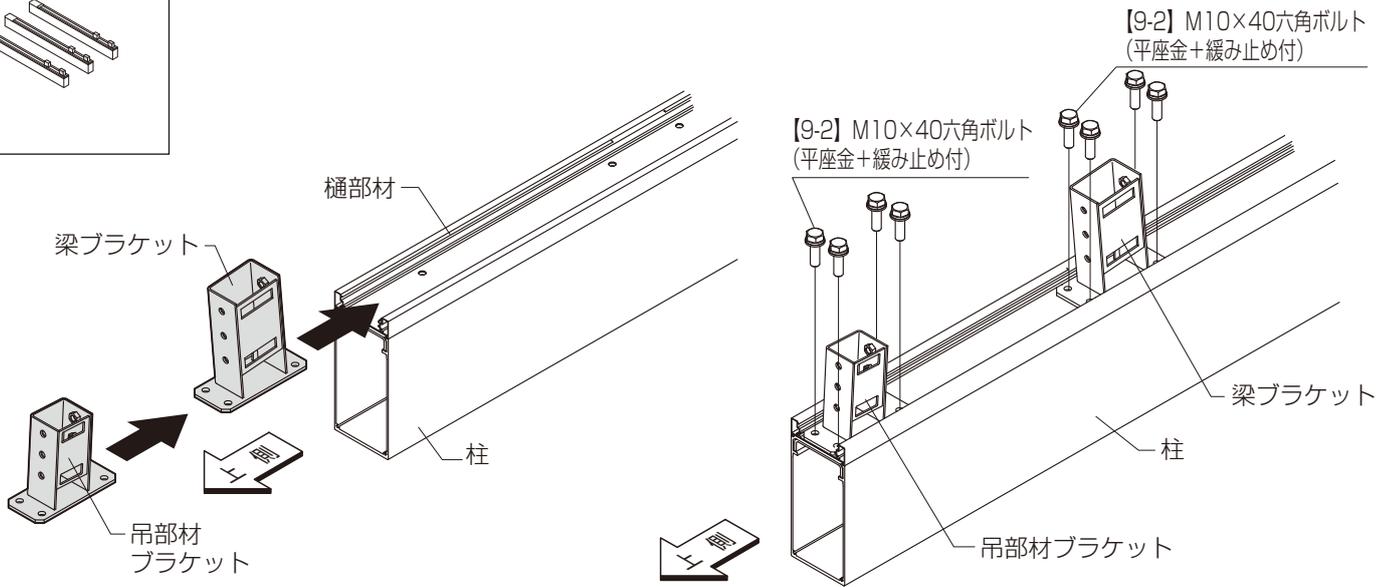
### お願い

排水部品を接着させるため、シーリング材は十分に塗布してください。シーリング材がしっかり乾いてからマスキングテープをはがしてください。

## □ 梁ブラケットと吊り部材ブラケットの取付け

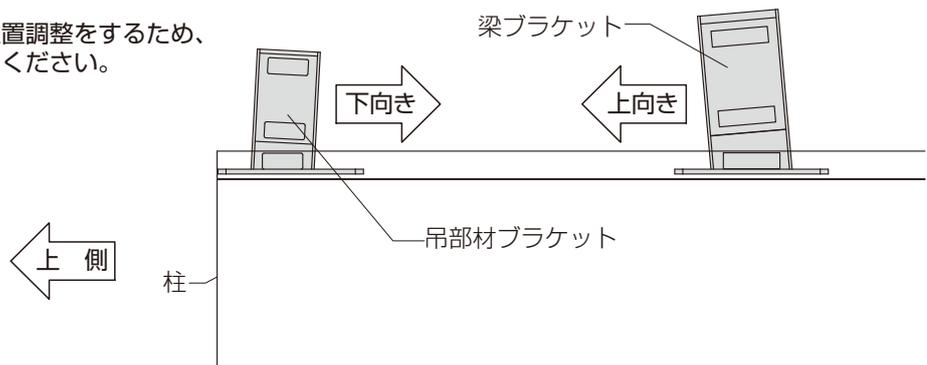


- ① 梁ブラケットと吊り部材ブラケットを柱上部から樋部材に差し込んでスライドしてください。
- ② 梁ブラケットと吊り部材ブラケットを取付け穴の位置までスライドさせ、【9-2】で仮止めしてください。



### 補足

梁と吊り部材を取付ける際に位置調整をするため、ボルトは仮止めにしておいてください。

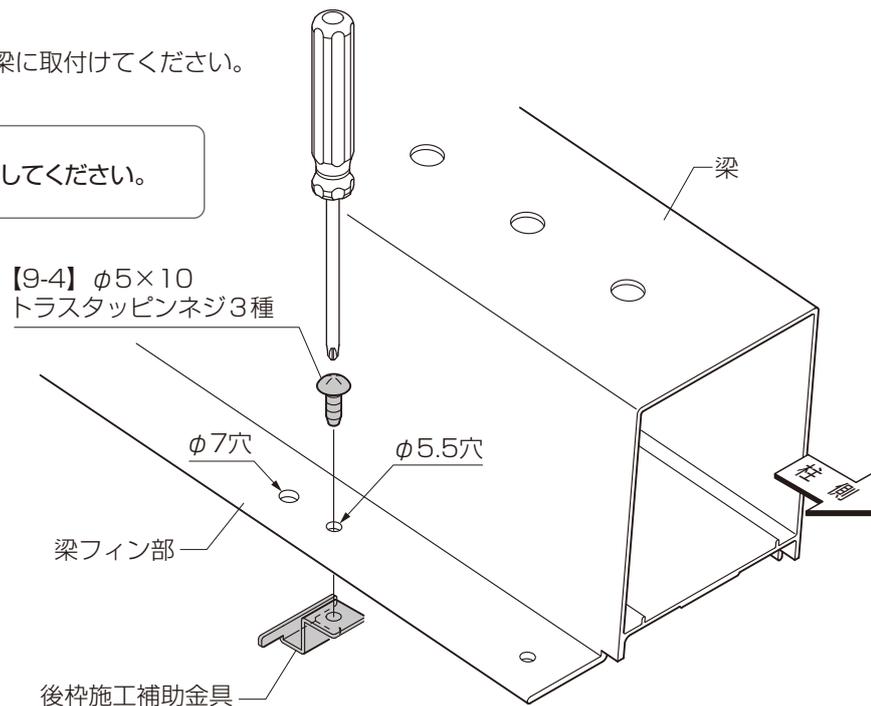


## □ 施工補助金具の取付け

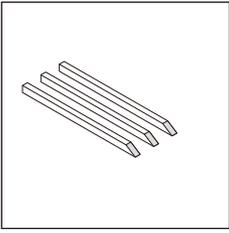
- ① 後枠施工補助金具を【9-4】で梁に取付けてください。

### お願い

後枠施工補助金具の向きに注意してください。



## □ 梁キャップの取付け

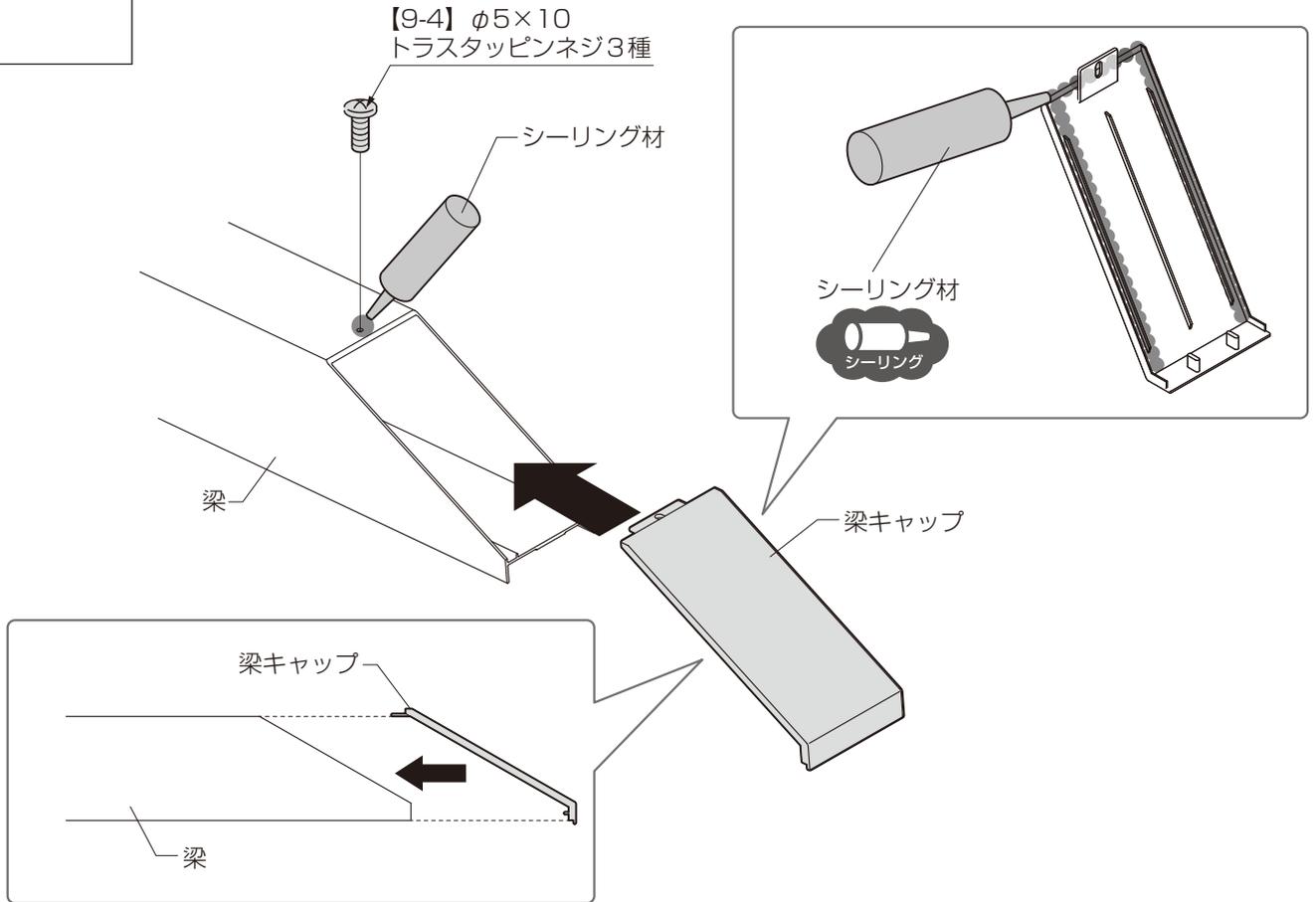


- ① 梁キャップ裏面3辺にシーリングしてください。
- ② 梁キャップを梁に取付けてください。
- ③ 梁のネジ穴にシーリング材を充填してから【9-4】で固定してください。

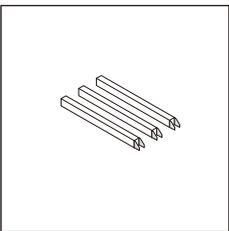


下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

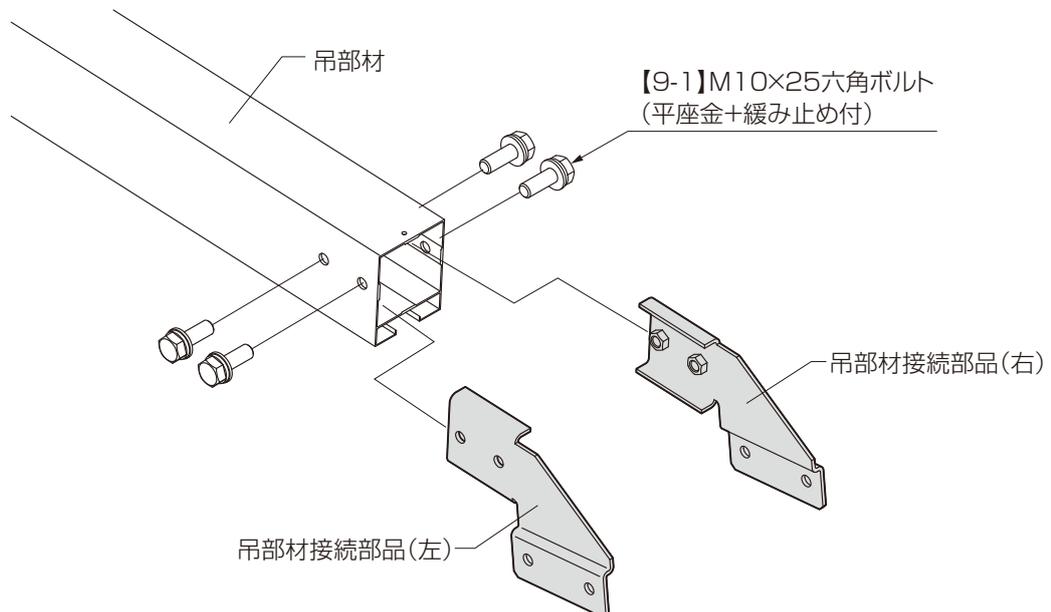
「SC ミニ・1台用・後方支持 着脱式サポート 取付説明書(D646)」



## □ 吊部材接続部品の取付け

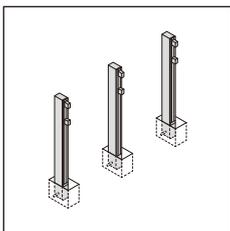


- ① 吊部材接続部品 (右) と吊部材接続部品 (左) を吊部材に【9-1】で仮止めしてください。

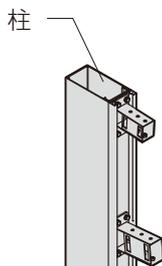
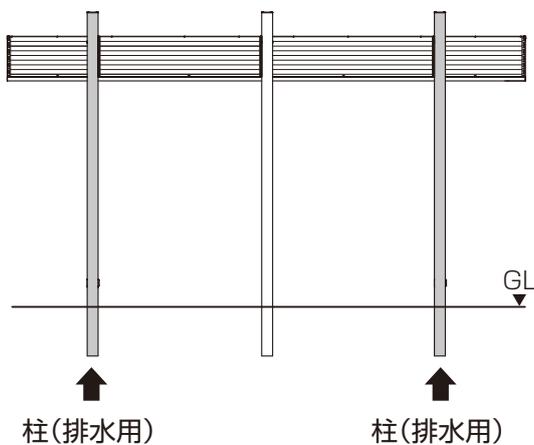


## 4 柱の建て込み

### □ 柱の建て込み



- ①アンカー棒を柱に差込んでください。
- ②柱を10mm程度倒して基礎穴に建込んでください。



下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

「SC 屋根照明 取付説明書(EXM-066)」

「SC 柱照明(屋外カメラ)取付説明書(EXM-067)」

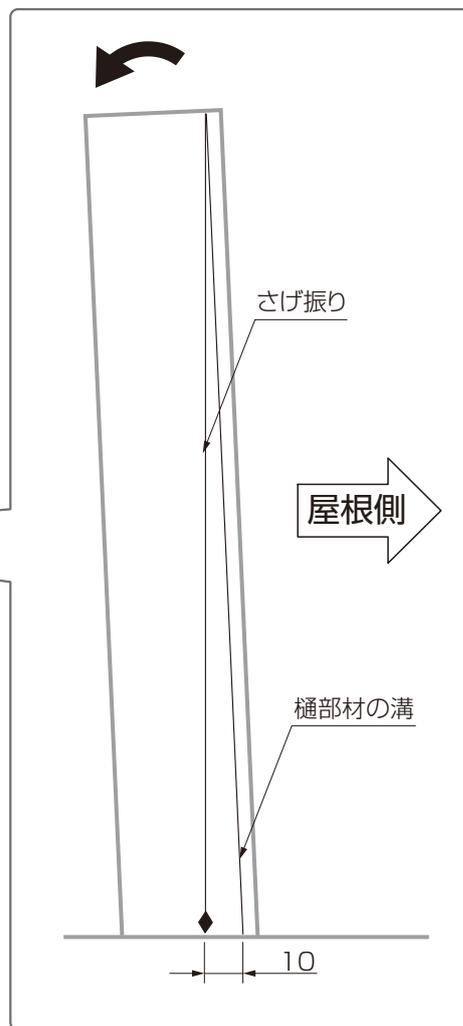
### お願い

養生期間に倒れたりしないよう確実に補強してください。

照明の取付け(オプション)を行う場合は、建て込みの際にPF管施工が必要になります。

### 補足

コンクリートが固まるまで、柱が倒れないように添え木などをしてください。  
屋根自重で柱が前傾しないように後側に10mm程度倒した柱は、コンクリートが固まるまで保持してください。



アンカー棒 柱

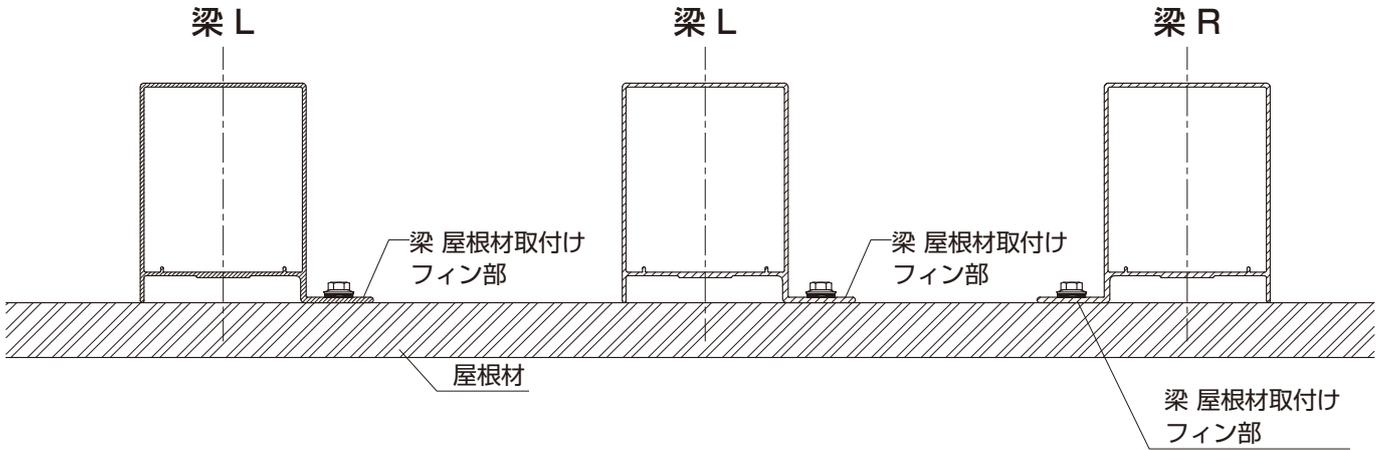
### お願い

柱ピッチは均等ではありません。  
右側の柱ピッチは左側の柱ピッチに20mm足して柱を施工する必要があります。  
P.9・10を再確認してください。

## □ 柱の建て込み

### 補 足

梁にはL/Rの2種類があります。  
両側の梁は、屋根材を取付けるフィン部を内側に向けて取付け、中央の梁は梁Lを取付けます。



## (参考例) 補強のしかた①

### 【屋根材を施工する前に基礎コンクリートを打設する場合】

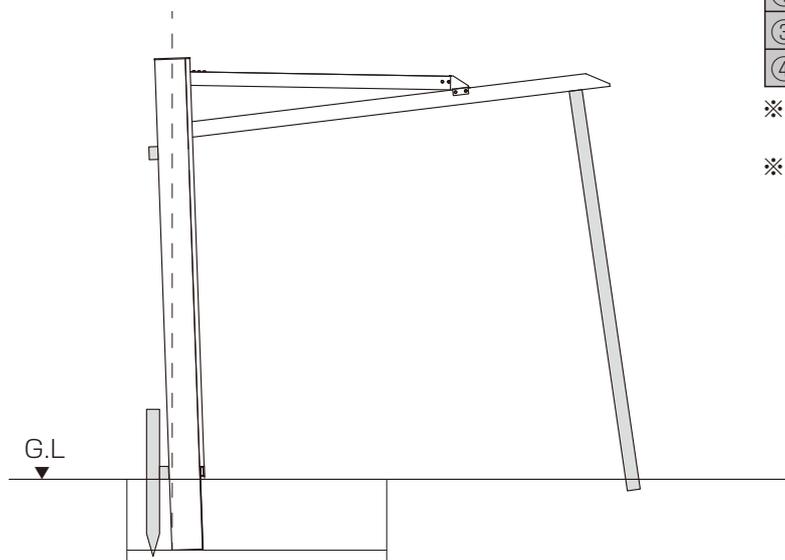
①～④の補強を行い、基礎コンクリートを打設する場合  
コンクリートが凝固してから屋根材を施工してください。

#### 【補強材推奨準備長さ】

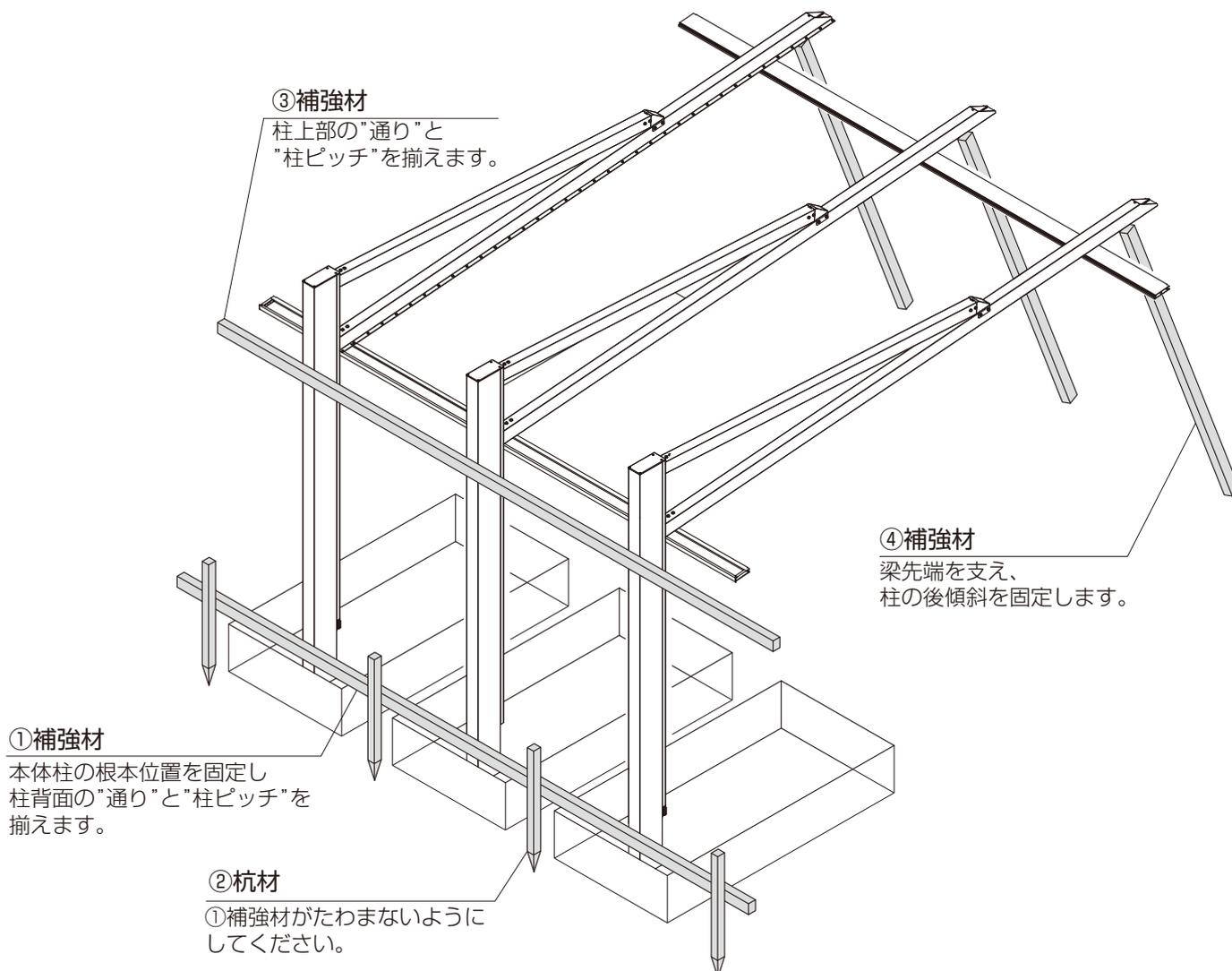
|      |      |
|------|------|
| ①補強材 | 5m以上 |
| ③補強材 | 4m以上 |
| ④補強材 | 3m以上 |

※施工現場に合わせて切断加工・補強材追加などを行ってください。

※基礎コンクリートの打設を屋根材取付け後に行なう場合、④補強材は屋根自重・風などで折れない強固な太さを準備してください。



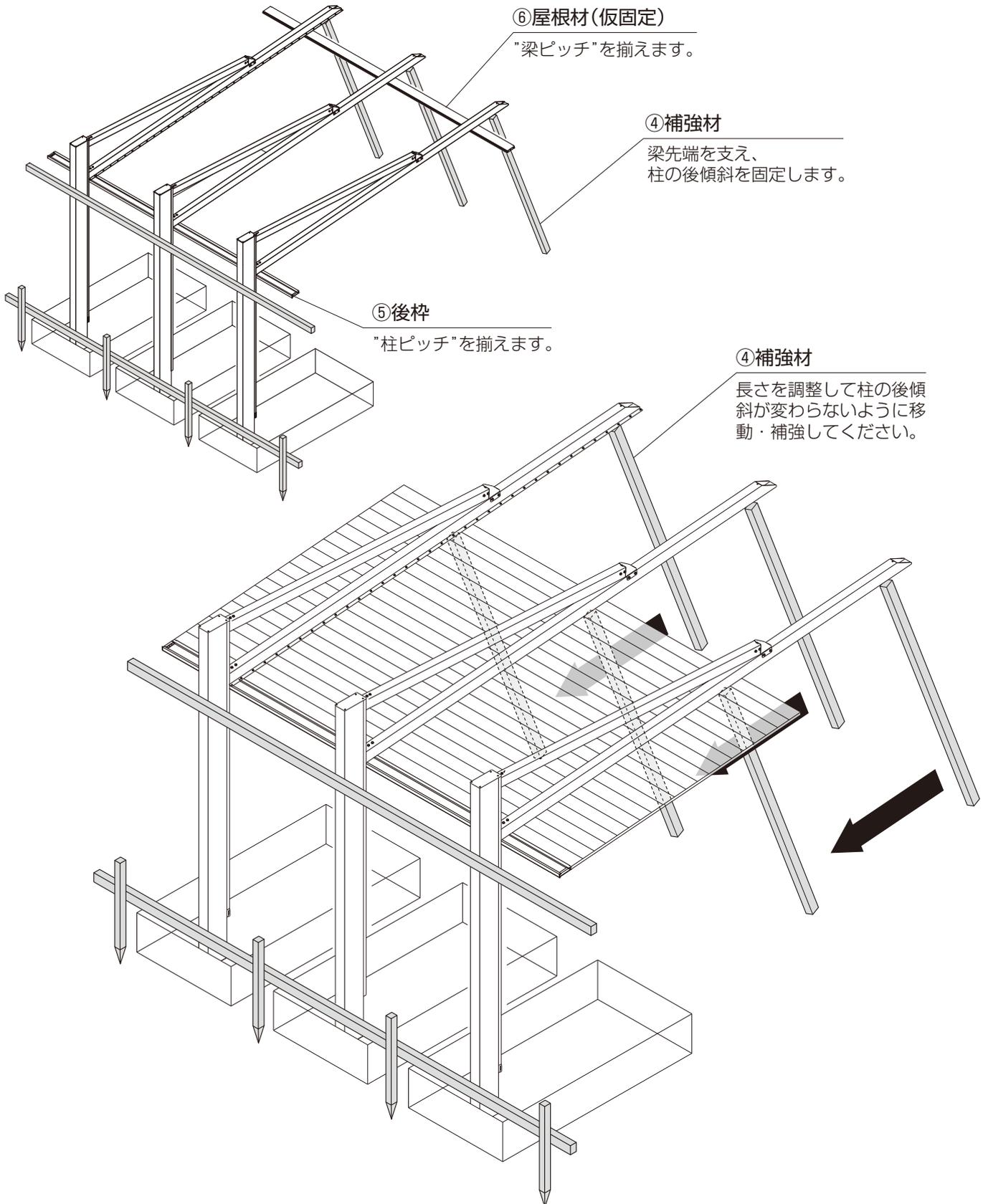
柱は背面側に10mm後傾して下さい。



## (参考例) 補強のしかた②

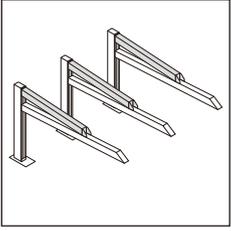
### 【屋根材を施工した後に基礎コンクリート打設する場合】

- ①～④の補強を行い、全ての施工を完了させてから基礎コンクリートを打設する場合  
・④の補強材を屋根材施工の途中で屋根材下に移動させる必要があります。



⑥の屋根材を取り外し、梁先端を支えている④補強材を柱側へ移動して屋根材の下で支えにします。  
残りの屋根材を全て施工して基礎コンクリートを打設してください。

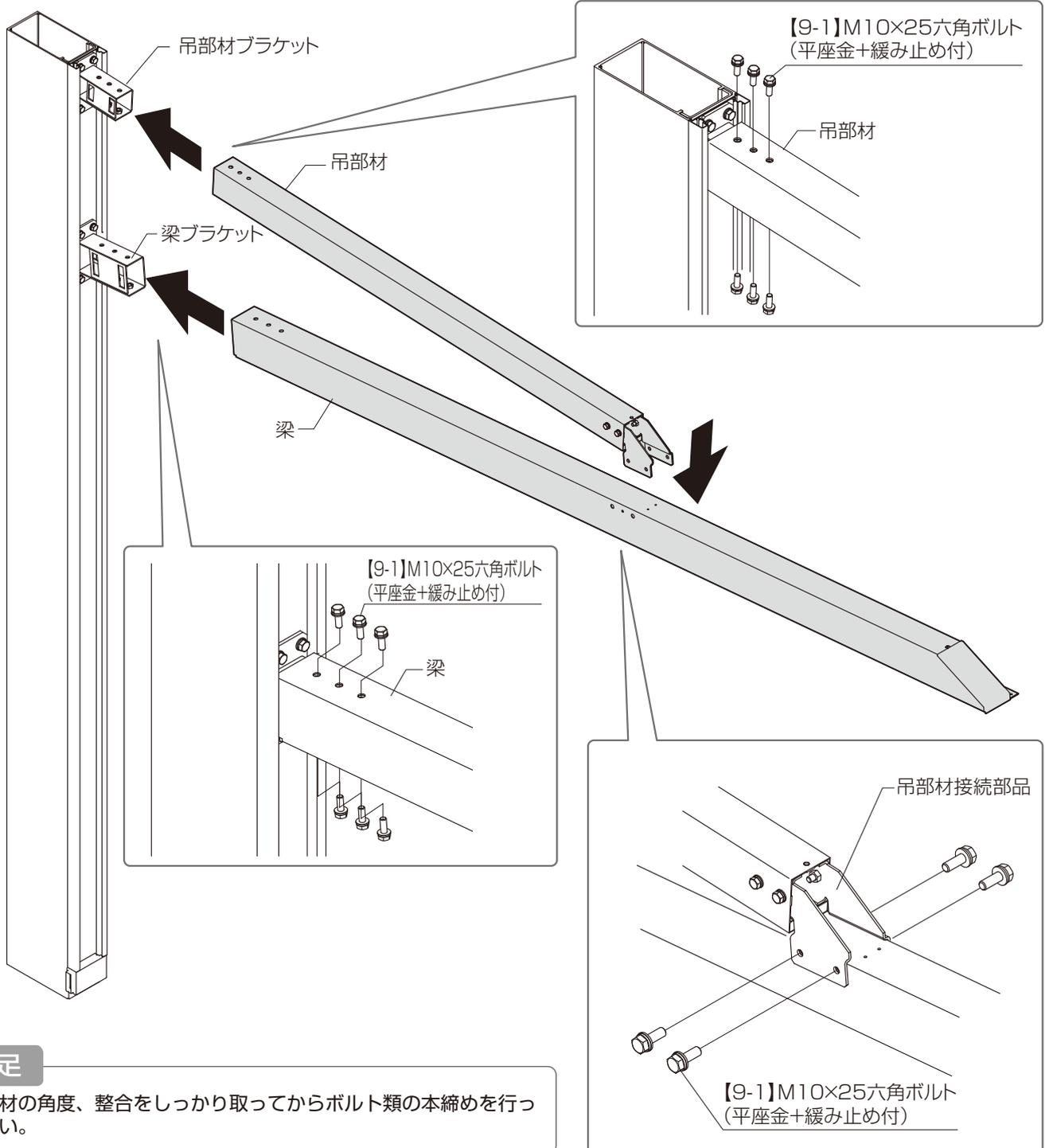
## 5 梁と吊部材の取付け



- ① 梁を梁ブラケットに差込んでください。
- ② 梁と梁ブラケットを【9-1】で仮固定してください。
- ③ 吊部材を吊部材ブラケットに差込んでください。
- ④ 【9-1】で吊部材を仮固定してください。
- ⑤ 梁と吊部材接続部品を【9-1】で仮固定してください。
- ⑥ 柱とブラケットを仮固定したボルトを本締めしてください。
- ⑦ 柱・吊部材・梁の接合部のボルトを本締めしてください。

### お願い

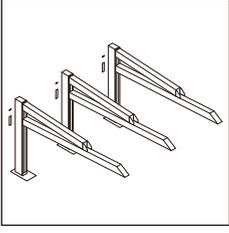
梁と吊部材を取付ける際は必ず2人以上で施工してください。  
梁と吊部材を取付けた後は、梁と吊部材の先端を支えてください。柱に荷重がかかると倒壊のおそれがあります。  
P20、P21を参照して補強しながら施工してください。



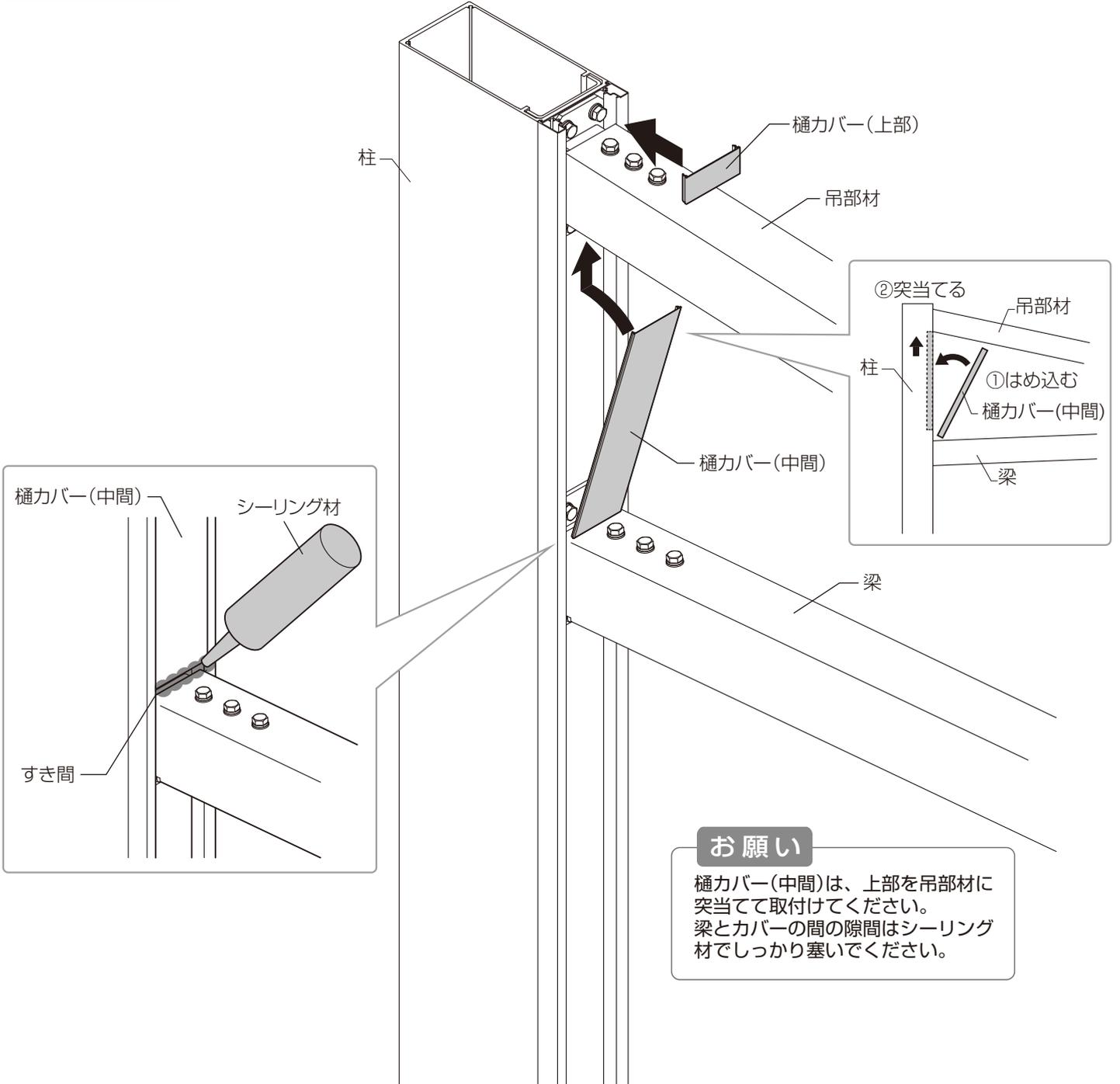
### 補足

梁や吊部材の角度、整合をしっかりとってからボルト類の本締めを行ってください。

## 6 樋カバーの取付け



- ① 樋カバー(上部)を取付けてください。
- ② 樋カバー(中間)の上端を吊部材に突当てて取付けてください。
- ③ 樋カバー(中間)の下端と梁の間のすきまをシーリングしてください。



### お願い

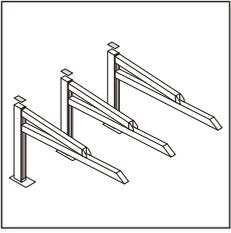
樋カバー(中間)は、上部を吊部材に突当てて取付けてください。梁とカバーの間隙間はシーリング材でしっかり塞いでください。

### お願い

柱やカバーに傷がつかないように注意してください。

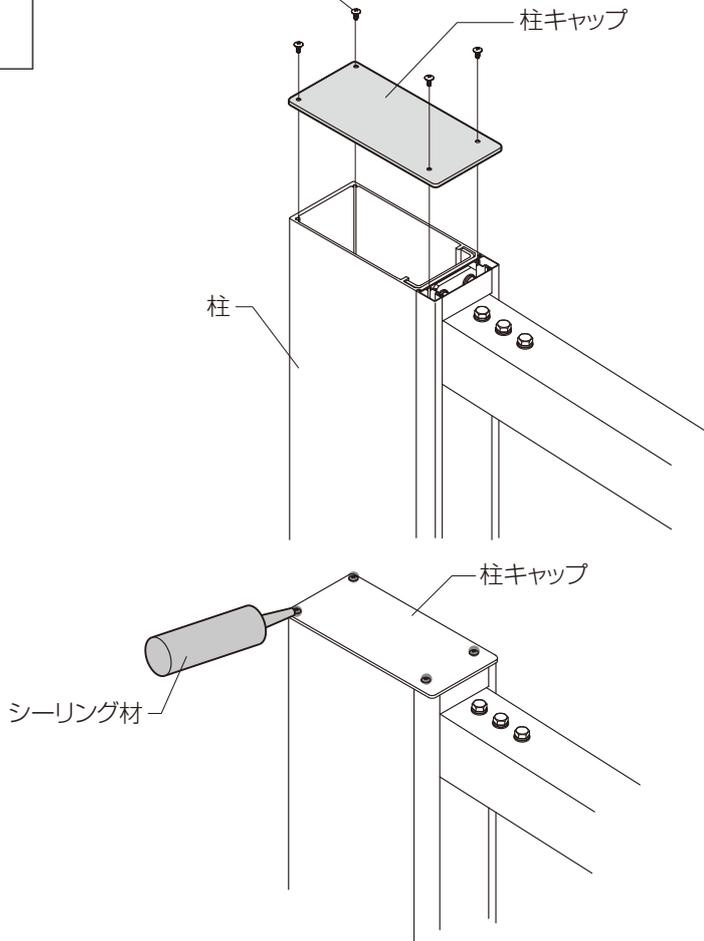
## 7 キャップの取付け

### 1 柱キャップの取付け



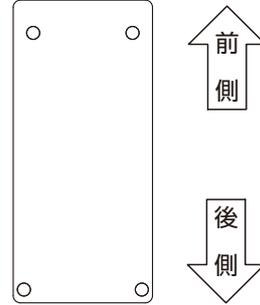
- ① 柱キャップを柱上部に【9-4】で取付けてください。
- ② 柱キャップ固定ネジにシーリングしてください。

【9-4】φ5×10  
トラスタッピンネジ3種

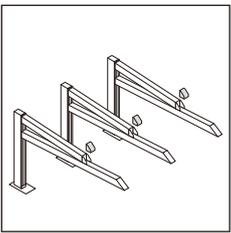


#### 補足

柱キャップには向きがあります。

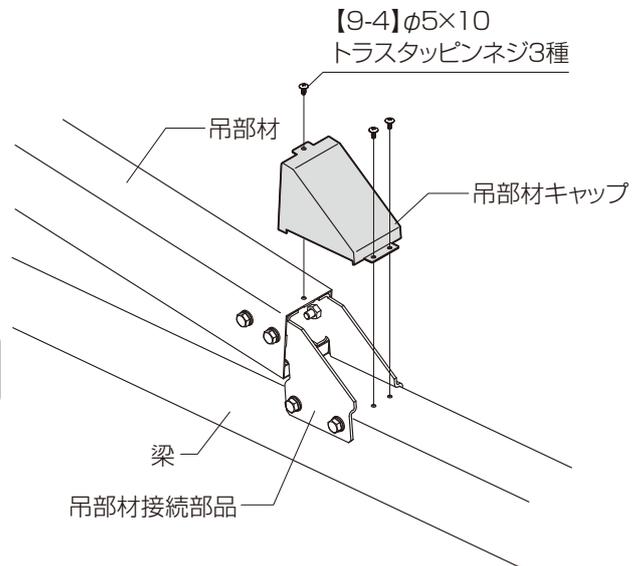


### 2 吊部材キャップの取付け



- ① 吊部材キャップを梁と吊部材に【9-4】で取付けてください。

【9-4】φ5×10  
トラスタッピンネジ3種



#### お願い

ネジの浮き・傾きがないように取付けてください。

## 8 後枠の取付け

### 1 集水部品の取付け

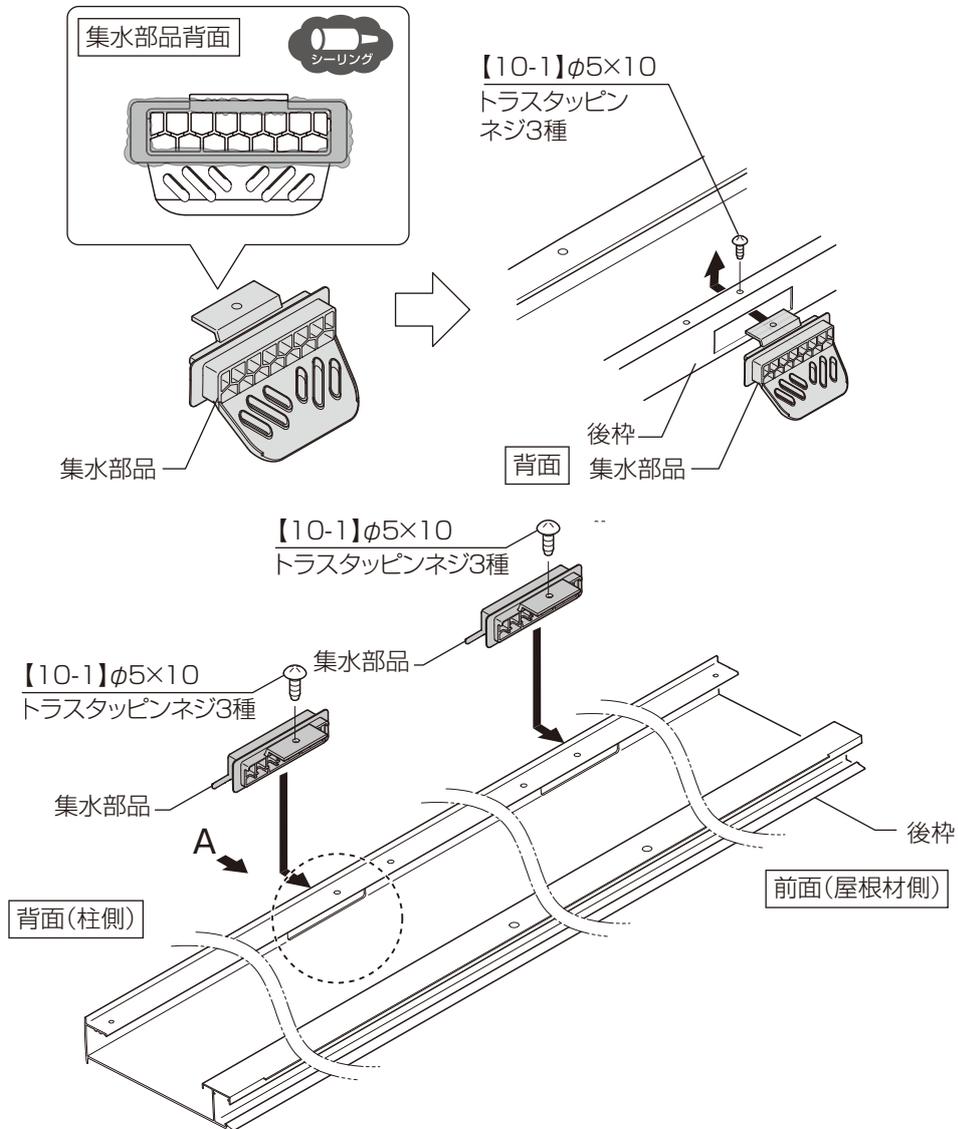
- ①集水部品にシーリング材を塗布してください。
- ②集水部品を後枠に【10-1】で取付けてください。



下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

「FSC 屋根照明 取付説明書(EXM-066)」

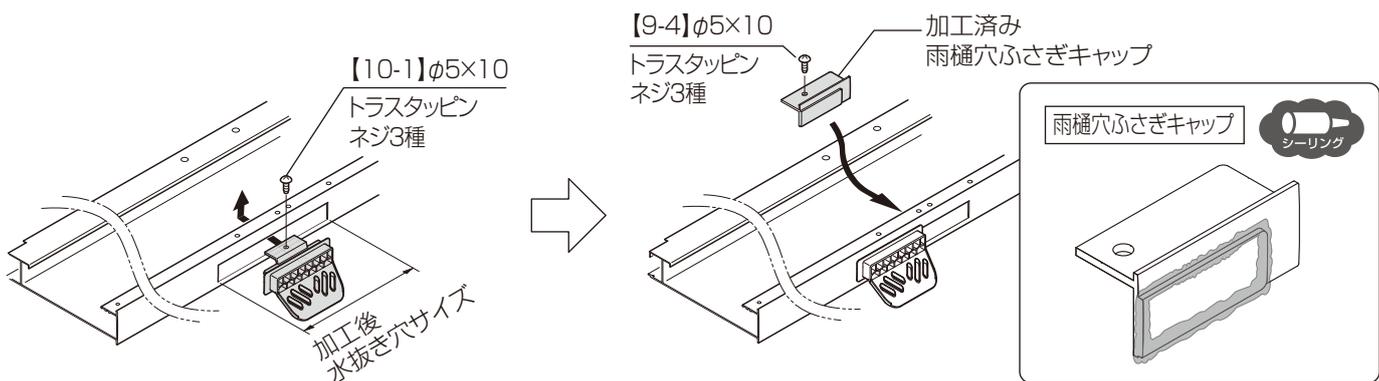
#### Aから見る



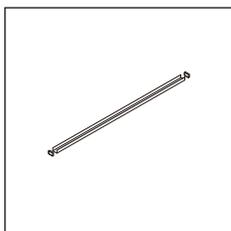
●柱移動で柱(排水側)を移動する場合の取付方法



P.12~14 後枠・屋根材・前枠の加工が必要になります。P.12~14を参照してください。



## 2 後枠コーナーキャップの取付け

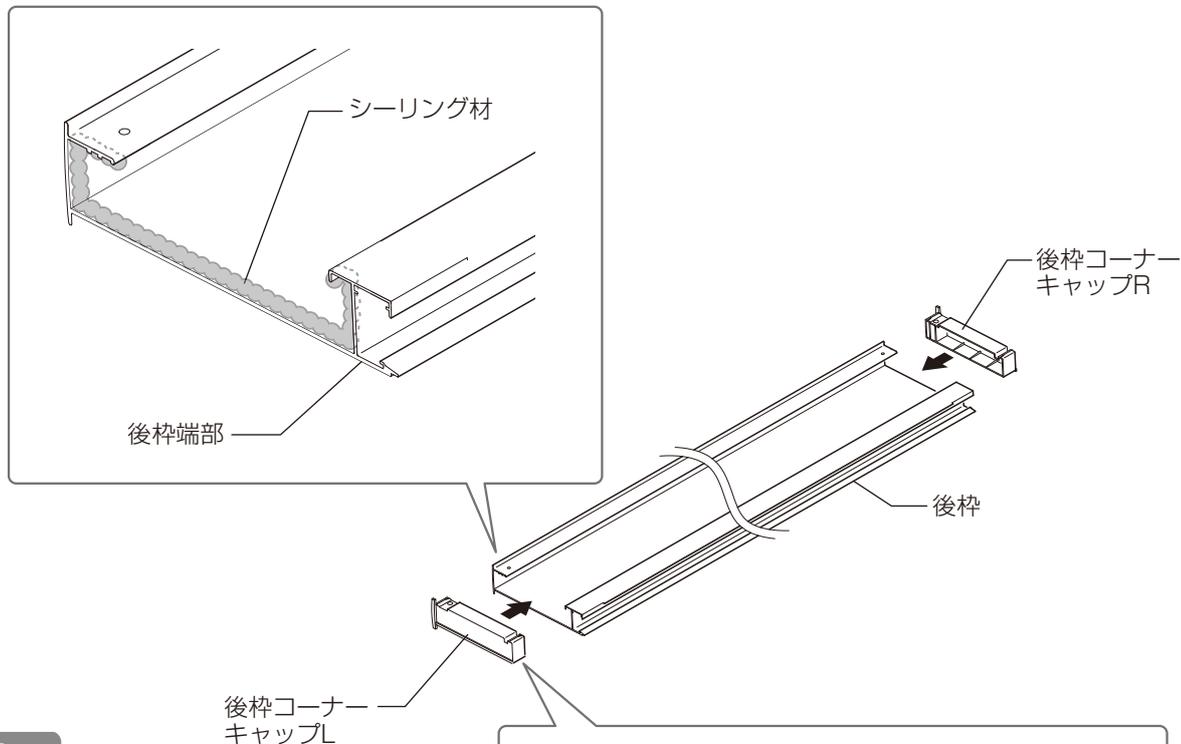


- ①後枠両端部にシーリング材を塗布してください。
- ②後枠コーナーキャップR、後枠コーナーキャップLを後枠に差込んでください。
- ③後枠コーナーキャップR、後枠コーナーキャップLを取付け後に、外側から隙間にシーリング材を塗布してください。
- ④内側からはみ出したシーリング材をヘラでならしてください。



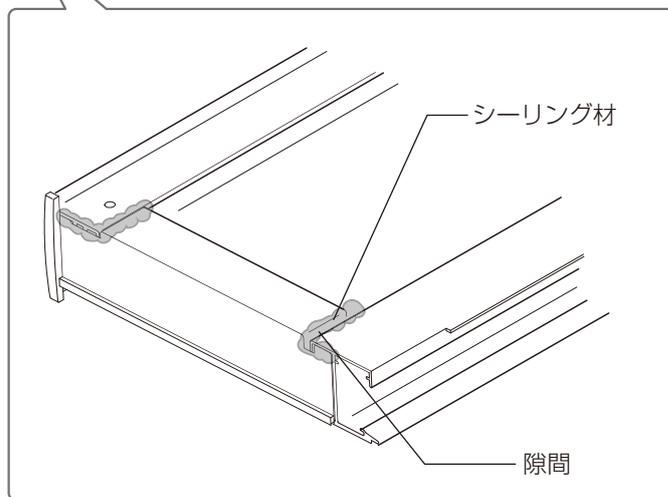
下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

「SC 屋根照明 取付説明書(EXM-066)」



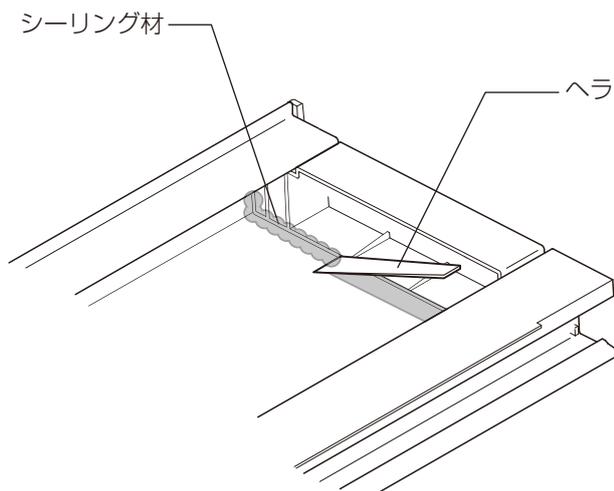
### お願い

後枠コーナーキャップを差込んだときに、シーリング材が途切れないようにシーリング材を多めに塗布してください。

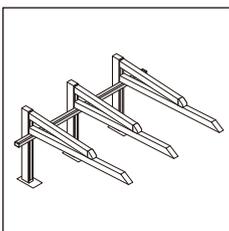


### お願い

内側に溜まったシーリング材を、隙間なくヘラでならしてください。シーリング材が溜まっていない場合は、内側からシーリング材を塗布してください。



### 3 後枠の取付け



- ①後枠を後枠施工補助金具に引っ掛けてください。
- ②後枠と水下ブロック(梁用)を梁フィン部に【9-4】で取付けてください。
- ③後枠を梁に裏板と【9-3】で取付けてください。



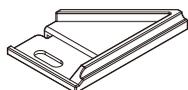
下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

「FSC 屋根照明 取付説明書(EXM-066)」

#### 補 足

水下ブロックには梁用・側枠用の左右4種類があります。

梁用 (左)



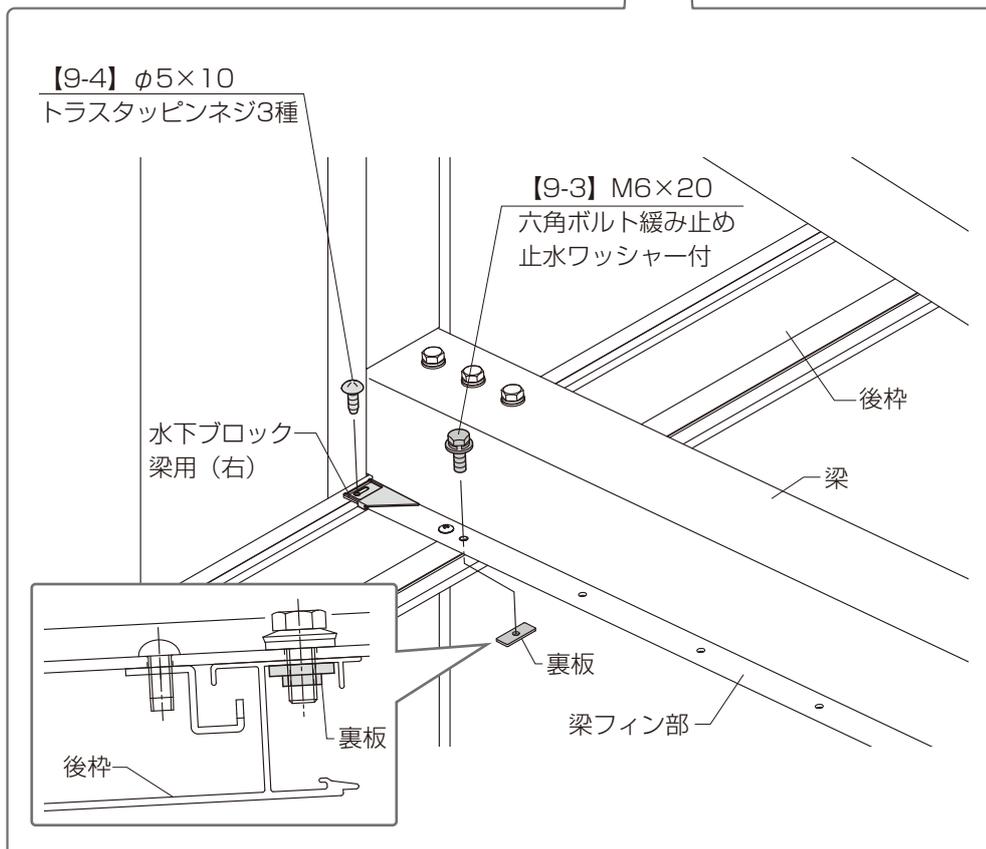
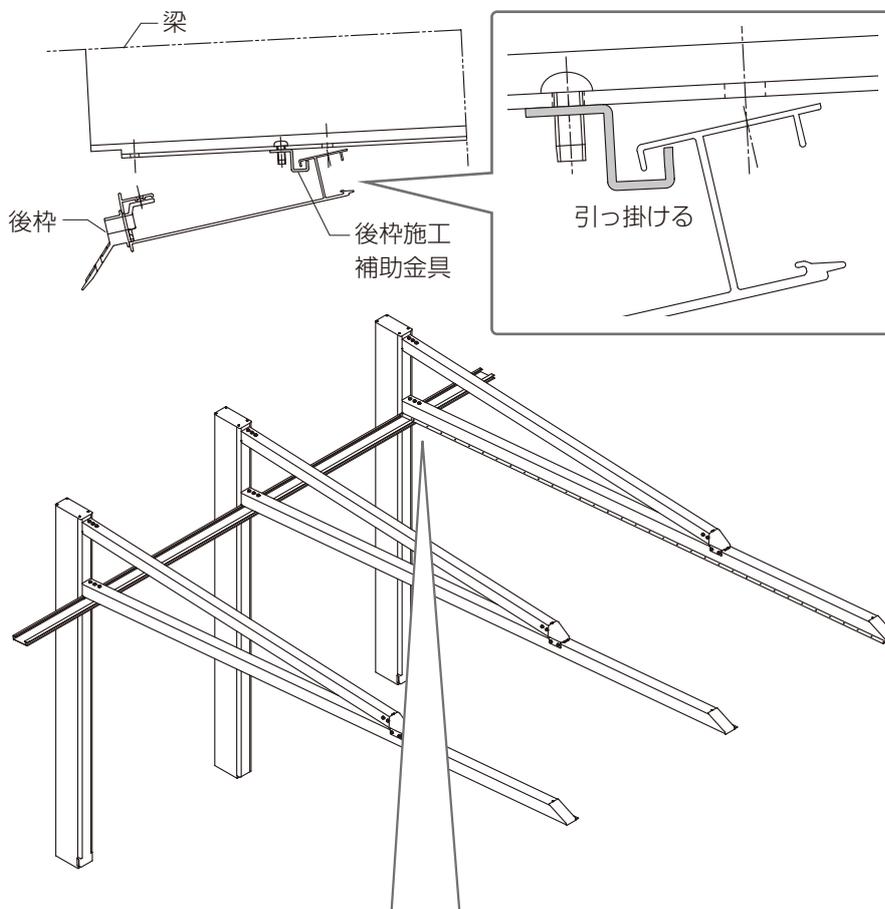
梁用 (右)



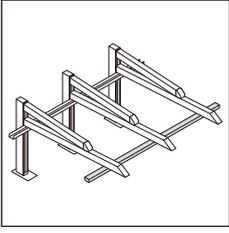
側枠用 (左)



側枠用 (右)



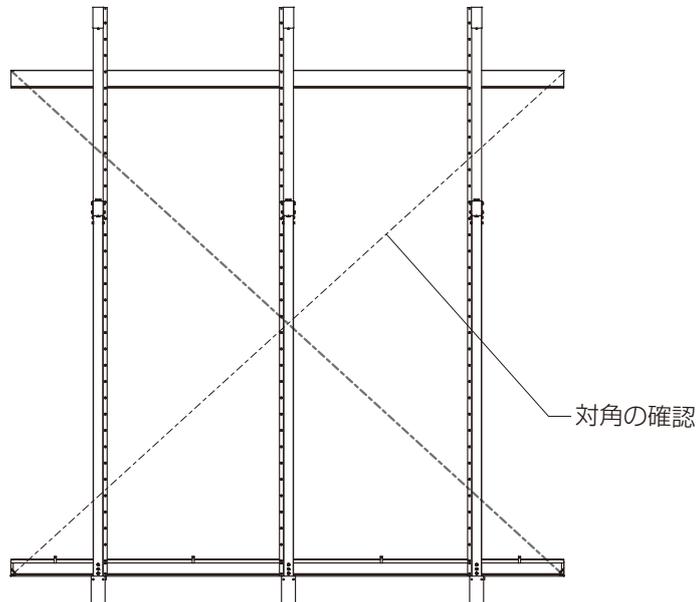
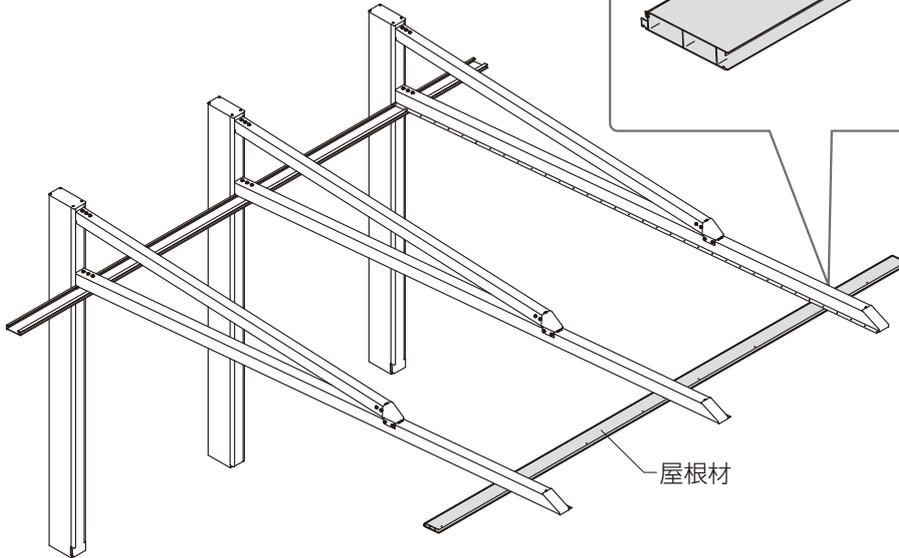
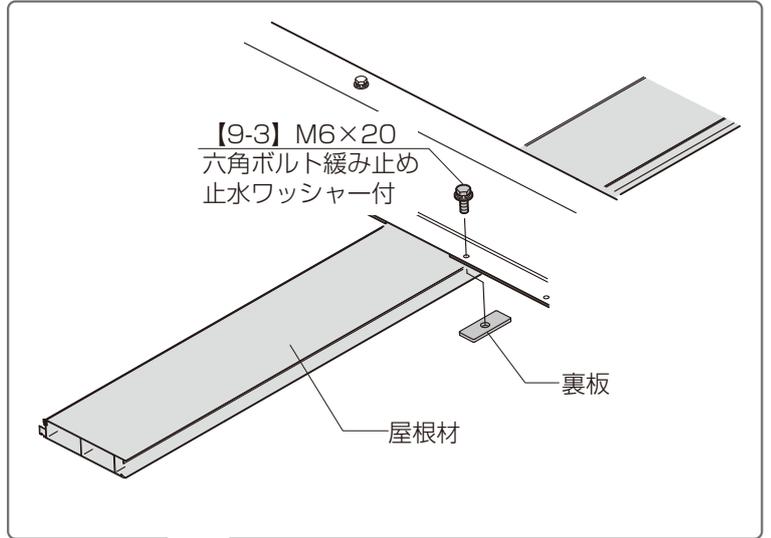
## 9 屋根材の仮固定と対角寸法の調整



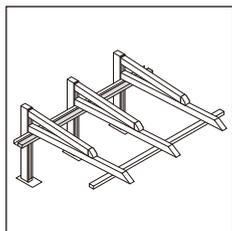
- ①屋根材1枚を梁の先端付近に仮固定してください。
- ②全体の対角を調整してください。

### お願い

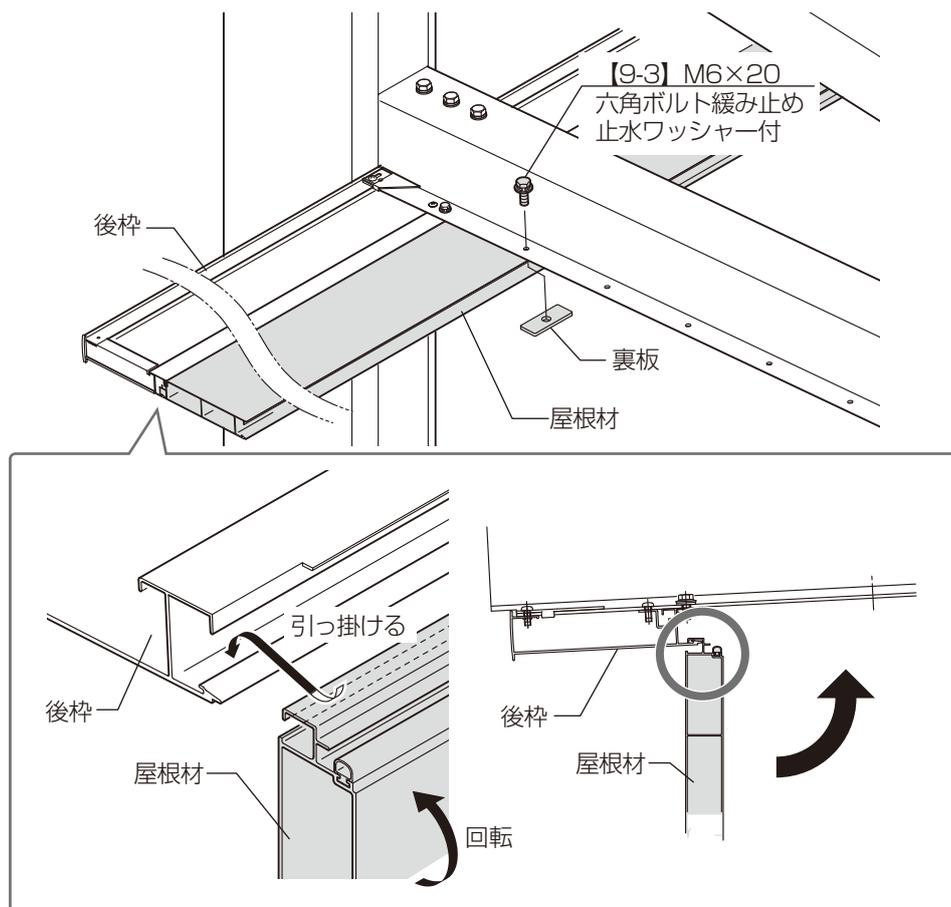
屋根材は後枠側から順番に取付けていきます。仮固定した屋根材は、取付け順が近づいてきた際に取外して取付け直してください。  
本締めの際は新しい六角ボルトを使用してください。  
※仮固定したボルトを再使用すると、緩み止めの効力が無くなっている可能性があります。  
※フレーム組立部品セットには仮固定用の予備ボルトも含まれています。



## 10 屋根材の取付け（1枚目）



①屋根材を後枠に引っ掛け、裏板と【9-3】で仮固定してください。



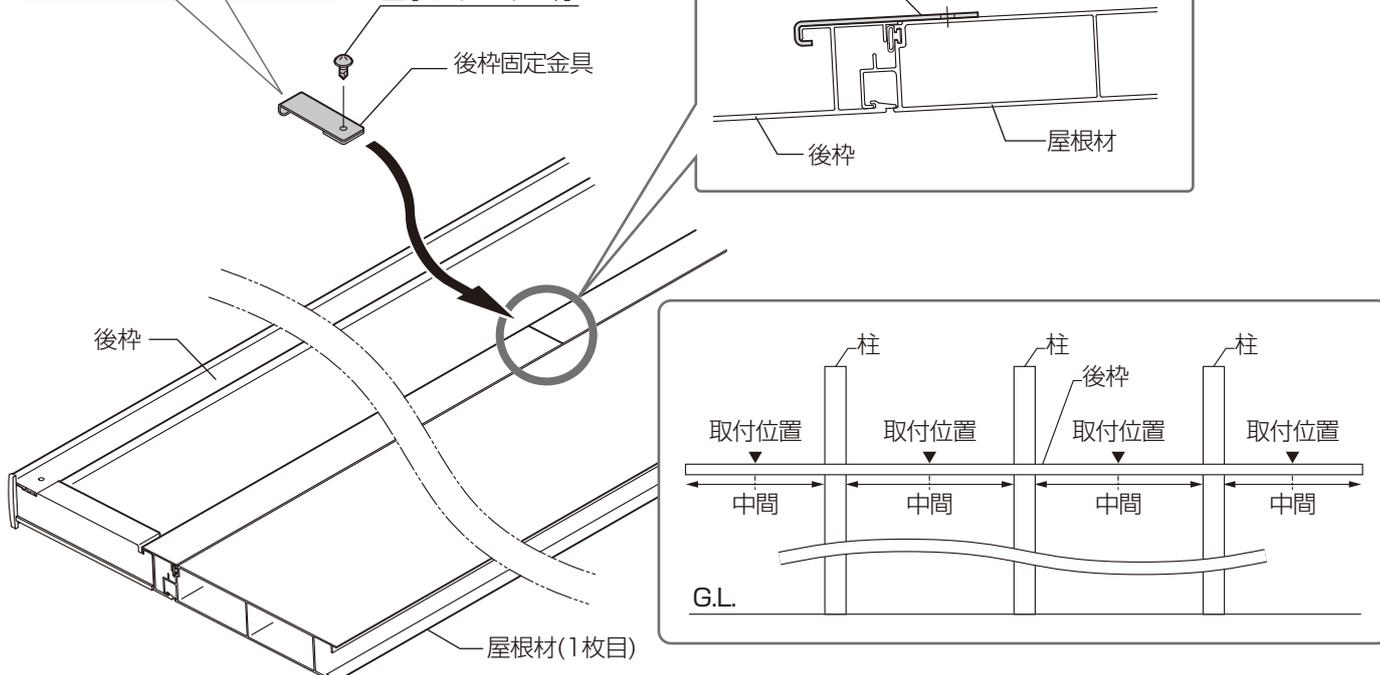
### □ 後枠固定金具の取付け

①後枠固定金具を後枠に【10-2】で取付けてください。

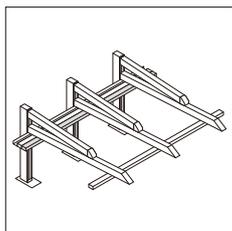
**お願い**

後枠のたわみ防止のため、後枠がガタつかないように、取付けてください。

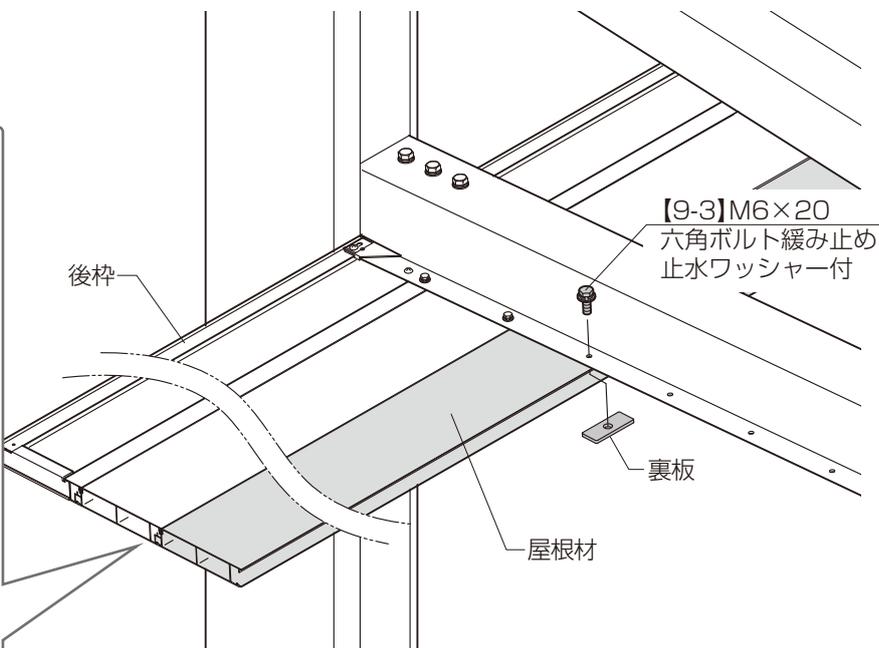
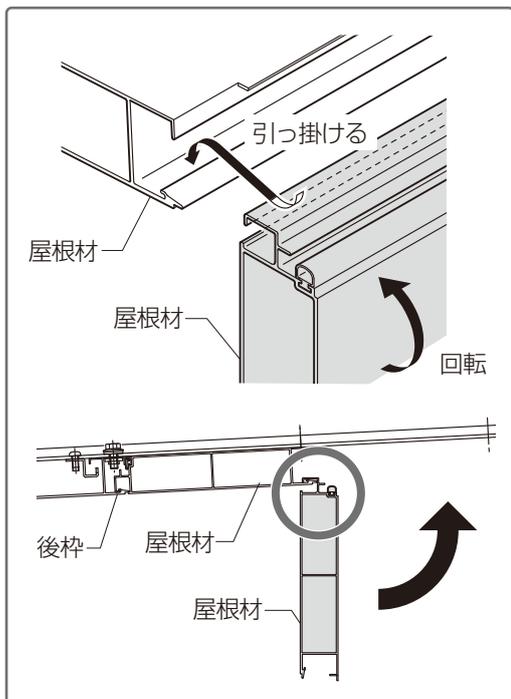
【10-2】φ4×13 ナベドリルネジ 止水ワッシャー付



# 11 屋根材の取付け（2枚目～前枠）



①屋根材同士を引っ掛け裏板と【9-3】で屋根材を取付けてください。

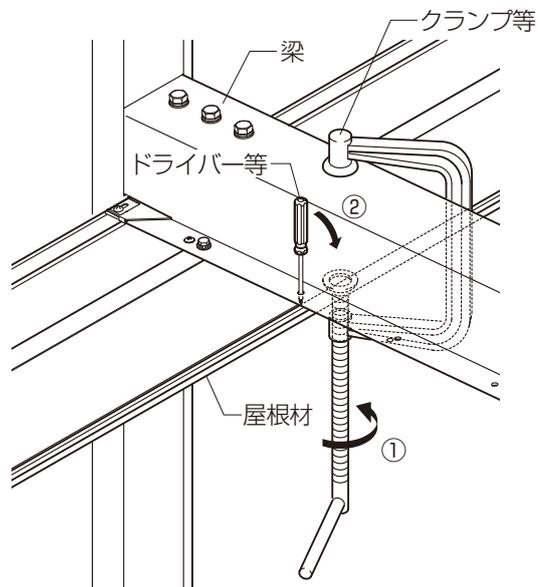


## 補足

上記手順を繰り返し、屋根材をすべて取付けていきます。

## 補足

●屋根材の保持が難しい場合



- ①取付ける屋根材と梁をクランプ等で挟み、取付ける屋根材の穴にドライバー等を差し込んでください。
- ②クランプを締めながらドライバーを手前に引いてください。

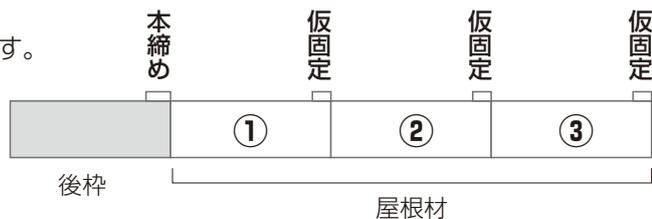
## お願い

- ・クランプで挟む際に屋根材を締め付け過ぎないように注意してください。屋根材が変形することがあります。
- ・クランプで挟む際に屋根材に傷がつかないように注意してください。

## ☐ 屋根材を本締めする手順

### ●手順1

屋根材を仮固定します。



### ●手順2

ドライバーを手前に引きながら①の屋根材のボルトを本締めします。

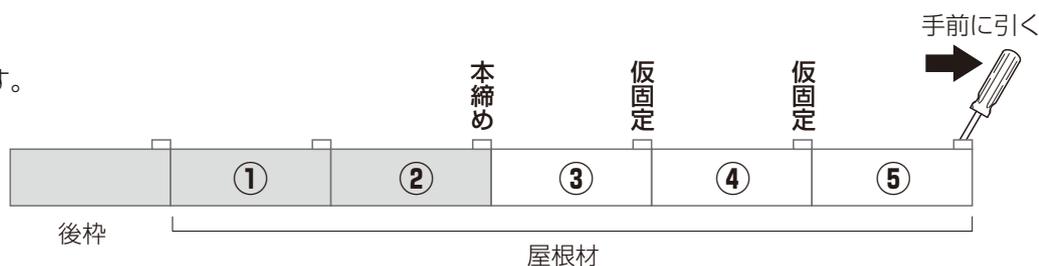


#### お願い

①を本締めする時は、④にドライバー等を差込み、ドライバーを手前に引いた状態でおこなってください。

### ●手順3

手順2を繰り返します。

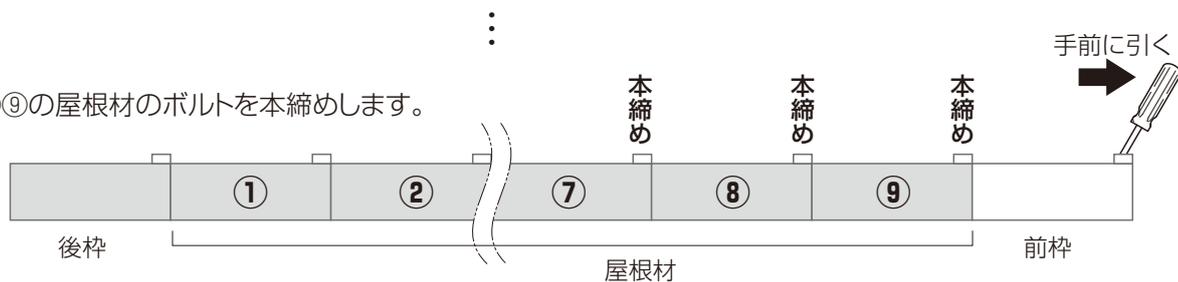


#### お願い

②を本締めする時は、⑤にドライバー等を差込み、ドライバーを手前に引いた状態でおこなってください。

### ●手順4

前枠を取付けて⑦⑧⑨の屋根材のボルトを本締めします。



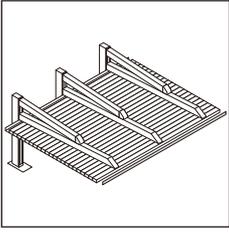
#### お願い

前枠にドライバー等を差込み、ドライバーを手前に引いた状態で残りの屋根材を本締めしてください。

### ●手順5

前枠を裏板とボルトで本締めします。

## 12 前枠・前枠カバーの取付け

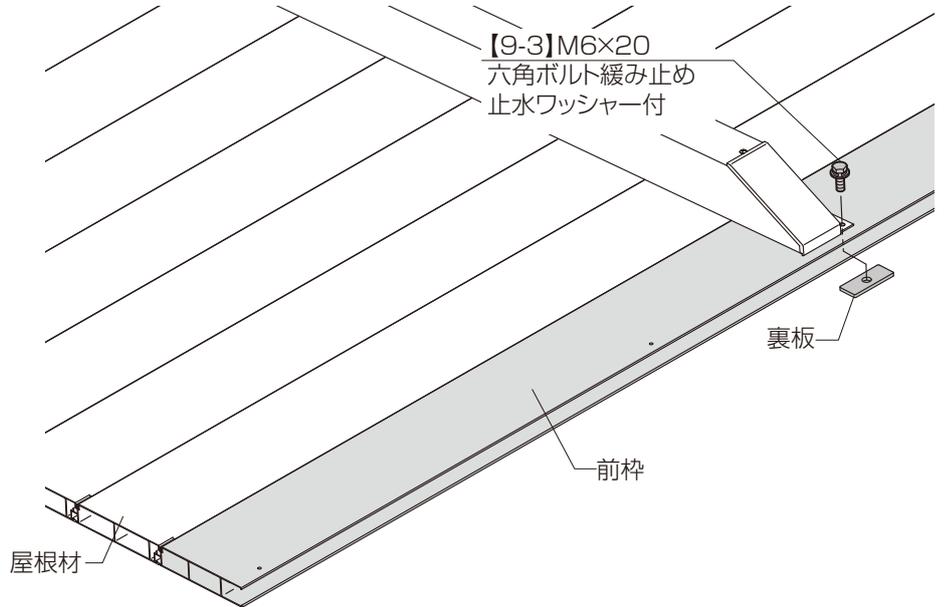


- ①前枠を屋根材に引っ掛け裏板と【9-3】で取付けてください。
- ②前枠カバーを【10-2】で取付けてください。



下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

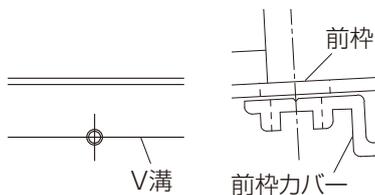
「SC ミニ・1台用・後方支持 着脱式サポート 取付説明書(D646)」



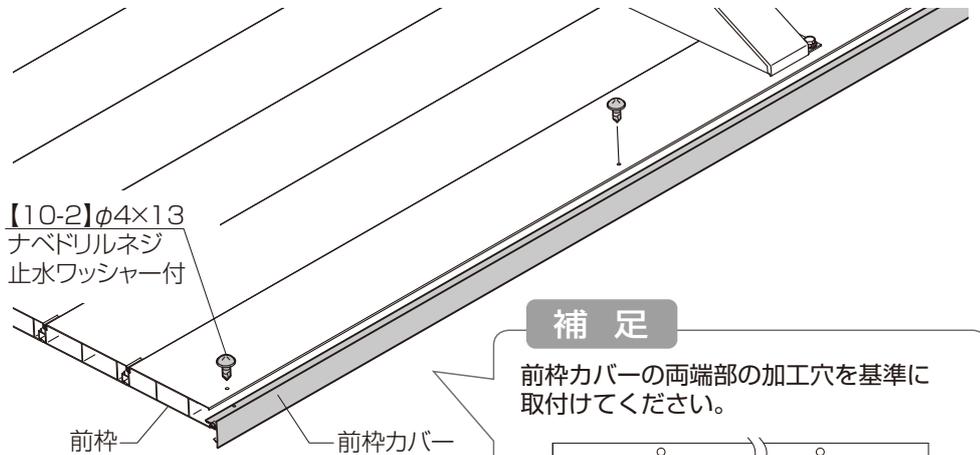
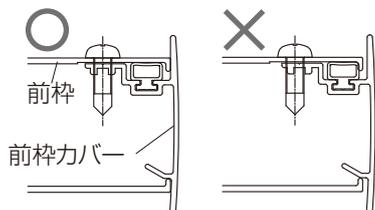
### 補足

柱移動でネジと梁が干渉するときは、既存穴近くでネジ固定してください。  
※既存穴は、シーリングしてください。

前枠の加工穴の中心に、前枠カバーのV溝を合わせてください。

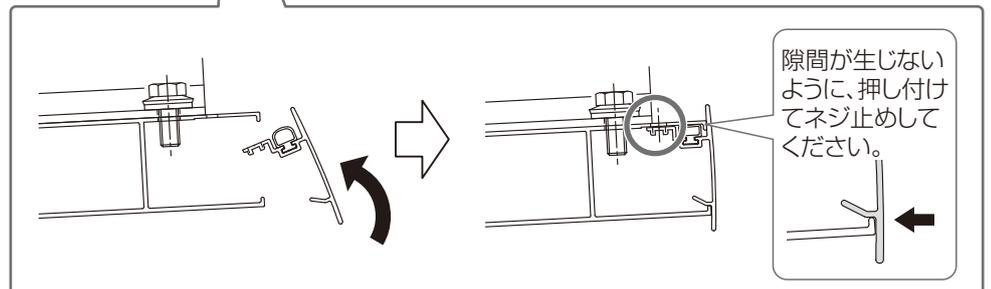


前枠と前枠カバーに隙間があると、前枠加工穴中心と前枠カバーV溝が合いません。

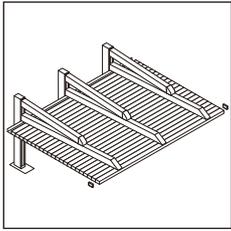


### 補足

前枠カバーの両端部の加工穴を基準に取付けてください。



# 13 屋根側面のシーリングと前枠コーナーキャップの取付け



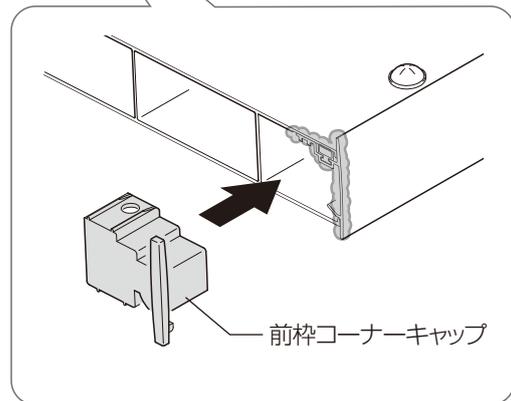
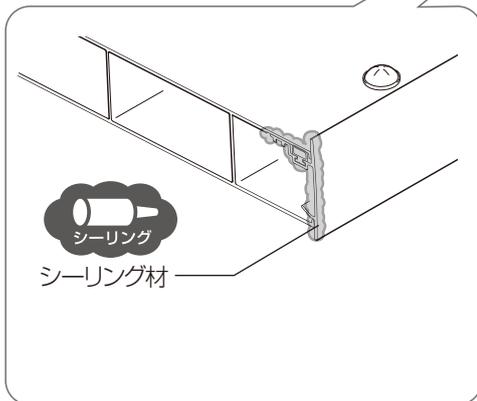
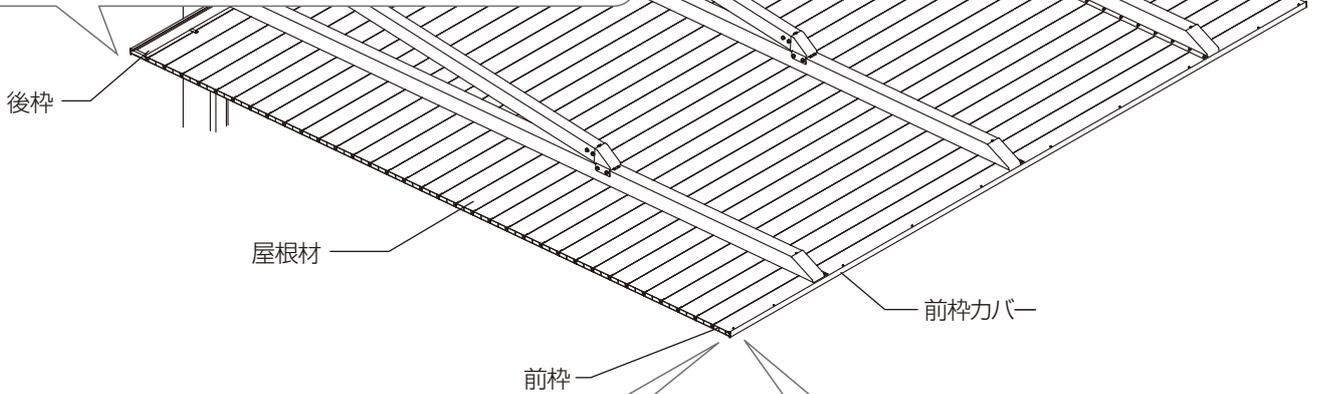
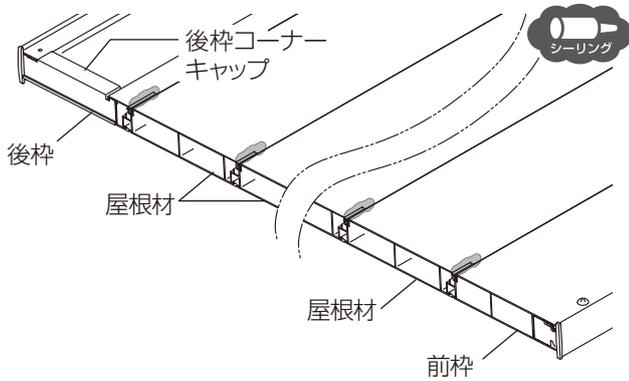
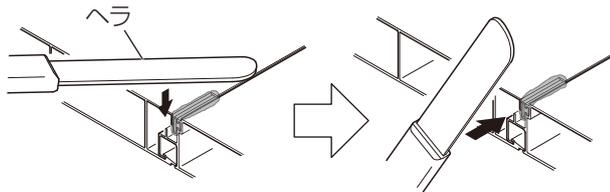
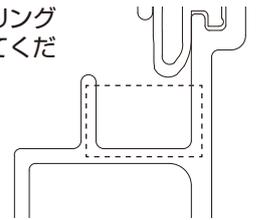
- ①前枠端部にシーリング材を塗布してください。
- ②前枠コーナーキャップを前枠端部に取付けてください。
- ③後枠・前枠・屋根材の切欠き部にシーリングしてください。

## お願い

シーリング材はヘラ等で押えて密着させてください。  
 ※漏水の原因となりますので、シーリング材を完全に乾かしてください。

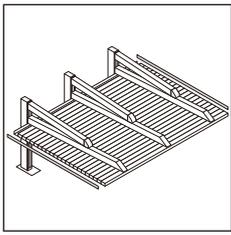
## ⚠ 注意

破線部分にシーリングしないようにしてください。

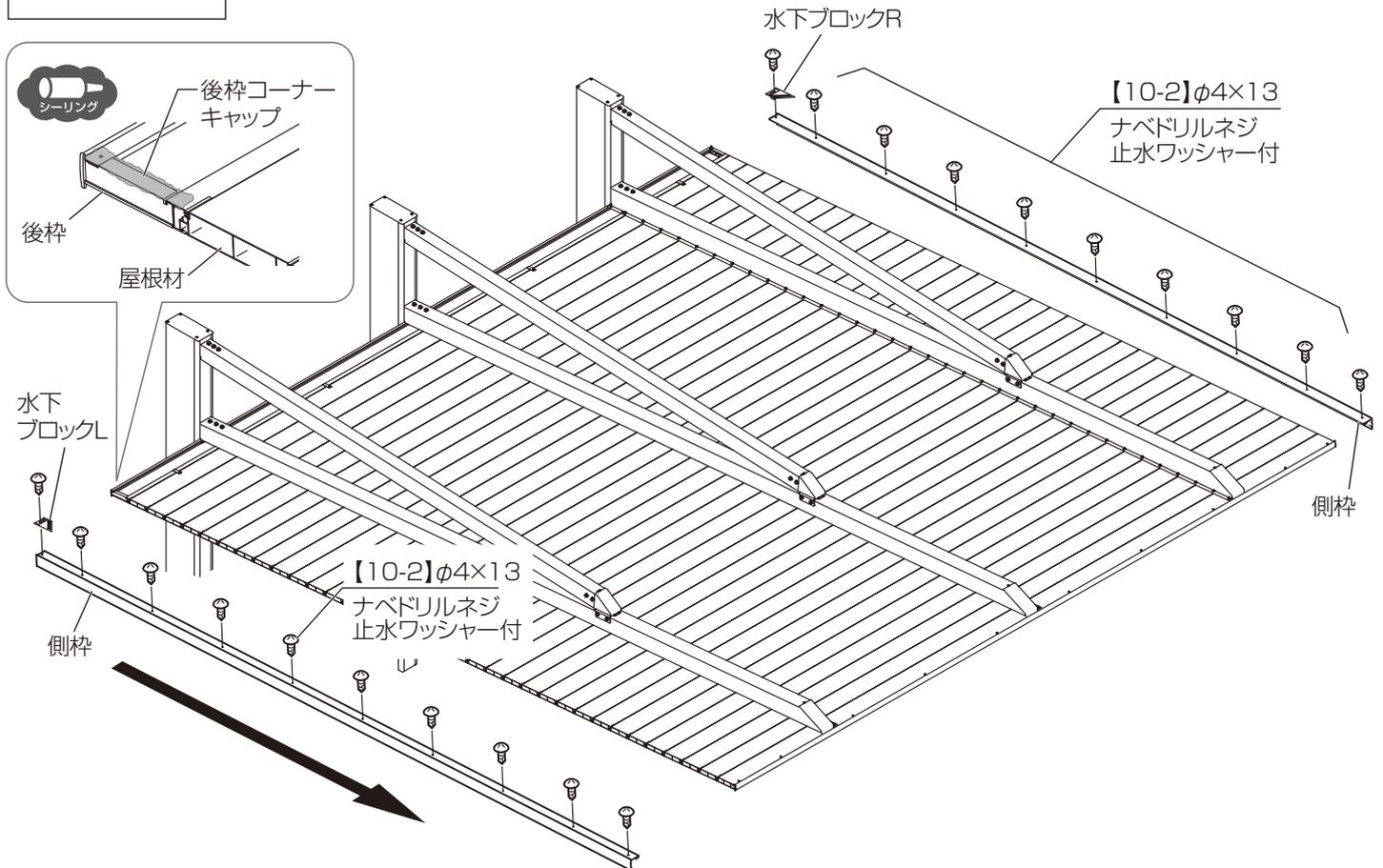
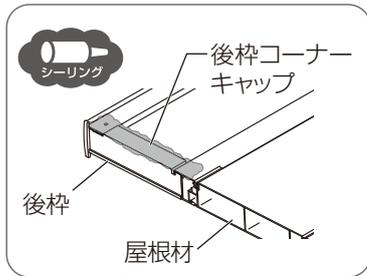


## 14 側枠の取付け

### 1 側枠と水下ブロックの取付け



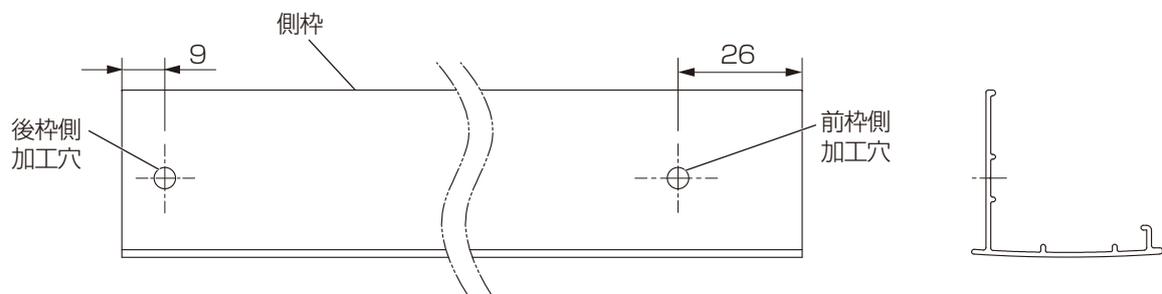
- ①後枠コーナーキャップの上面にシーリング材を塗布してください。
- ②側枠を屋根材端部にはめ込んでください。
- ③水下ブロックと側枠を後枠側から【10-2】で取付けてください。



#### 補足

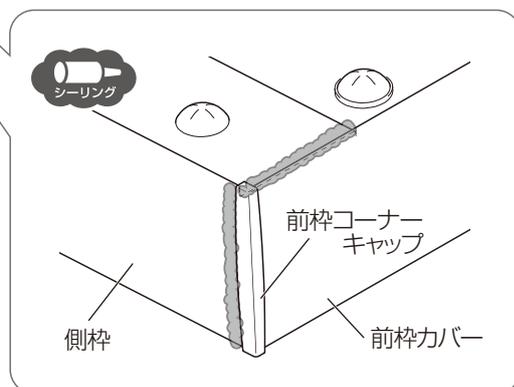
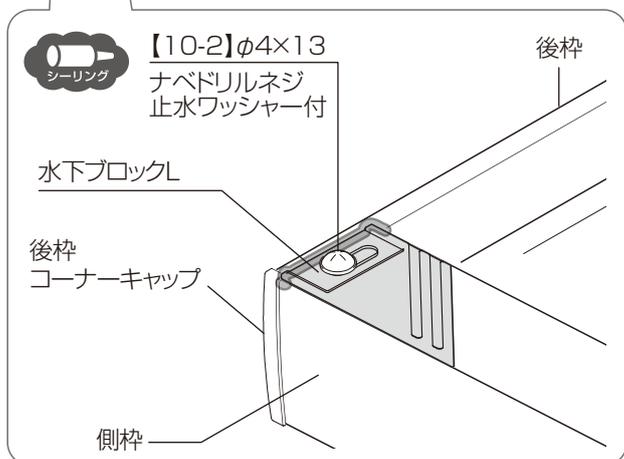
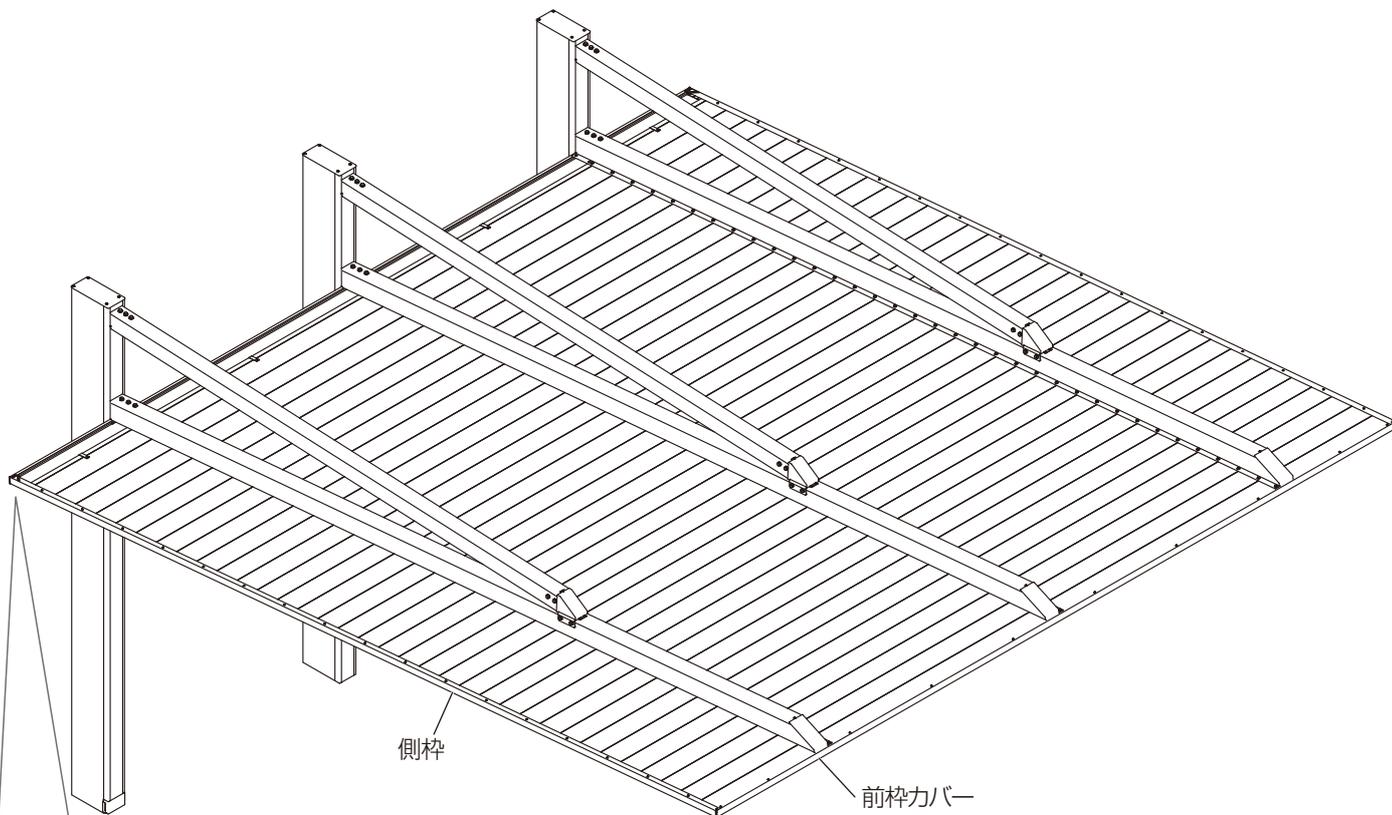
後枠の加工穴を基準に前枠に向かって取付けてください。

側枠には右用・左用があります。

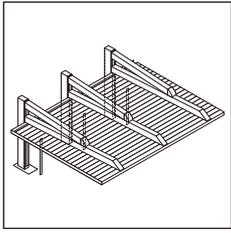


## 2 側枠端部のシーリング

- ①後枠と側枠の隙間にシーリングしてください。
- ②前枠コーナーキャップと側枠の隙間にシーリングしてください。



## 15 樋カバー（下部）の取付け

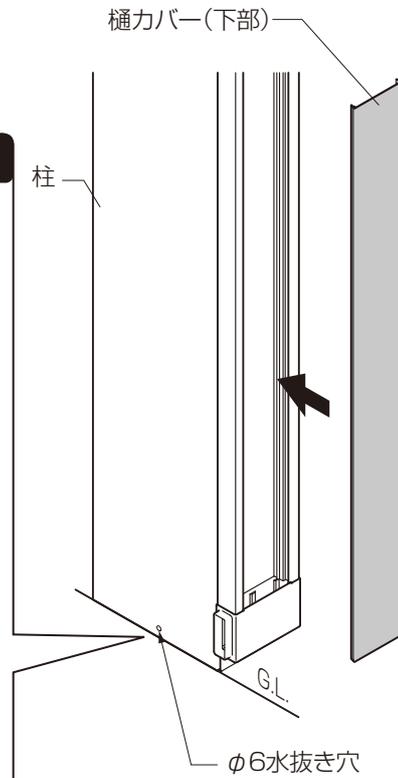
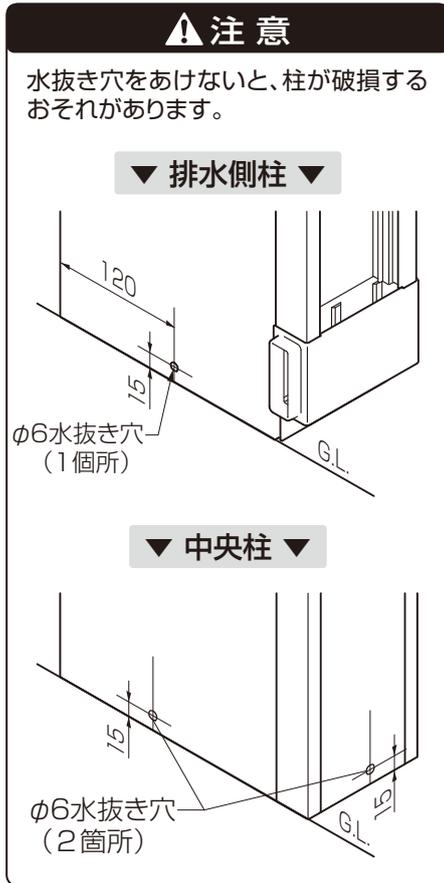


- ① 柱のG.L付近にφ6の穴加工してください。
- ② 樋カバー(下部)を雨樋にはめ込んでください。
- ③ 排水部と樋カバーの接合部にシーリングしてください。



下記のオプションを取付ける場合は、対応した取付説明書を併せて参照してください。

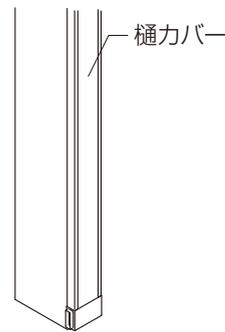
「ISC 柱照明（屋外カメラ）取付説明書（EXM-067）」



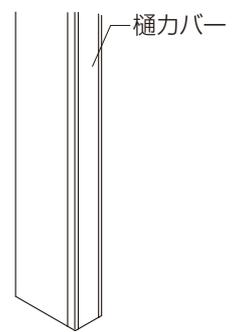
### 補足

樋カバーの長さは排水用の柱のほうが短くなっています。

#### ▼ 排水側柱 ▼

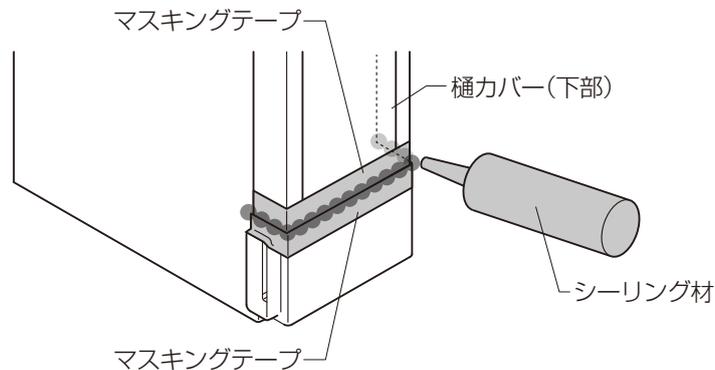


#### ▼ 中央柱 ▼



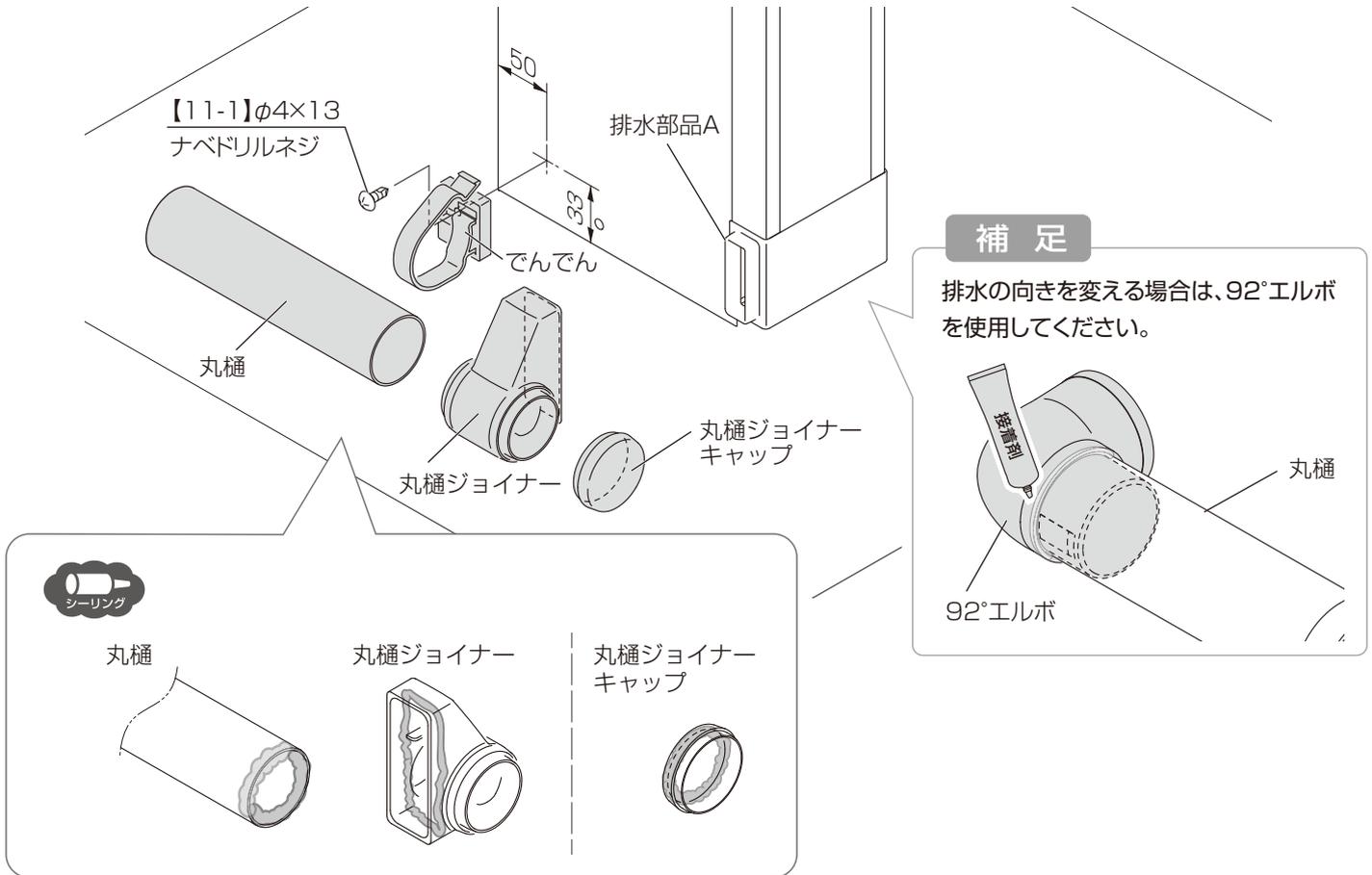
### 補足

排水部が柱にしっかり固定されていて、シーリング材が乾いていることを確認してください。柱や樋カバーにシーリング材がつかないようにマスキングテープで保護してください。

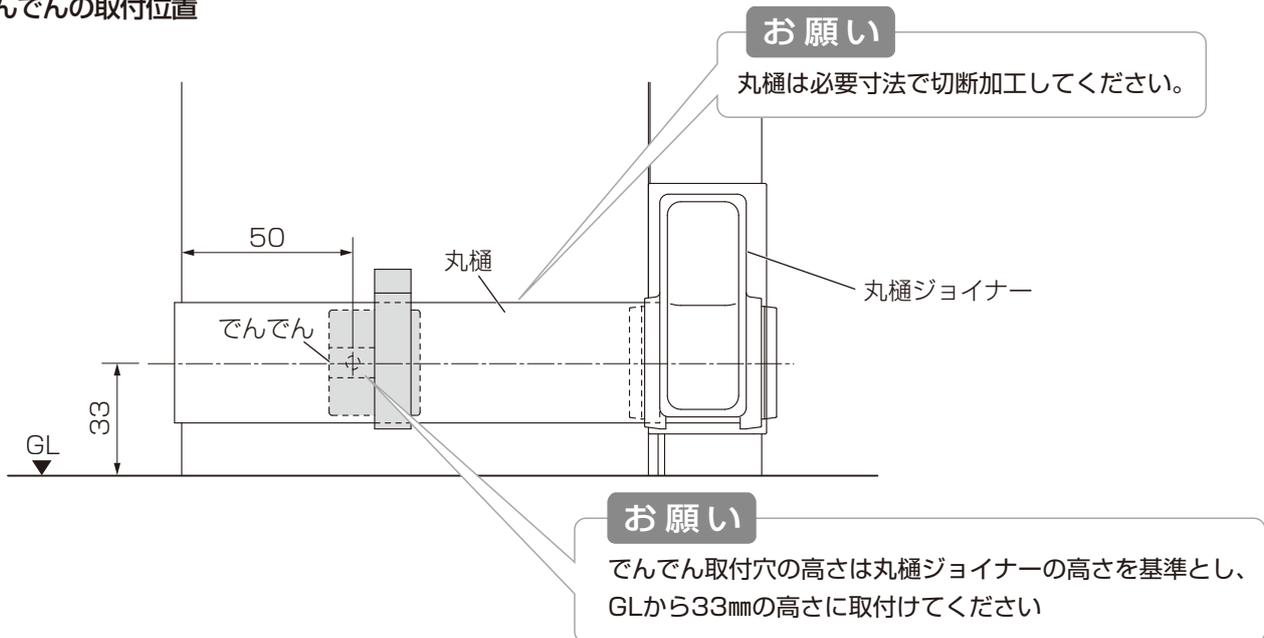


## 丸樋ジョイナーの取付け（オプションの作業） OP

- ①丸樋ジョイナーにシーリングし、排水部品Aに取付けてください。
- ②丸樋ジョイナーキャップにシーリングし、丸樋ジョイナーに取付けてください。
- ③でんでんを柱に【11-1】で取付けてください。
- ④丸樋の内側をシーリングしてください。



### ●でんでんの取付位置



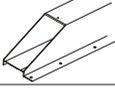
# 梱包明細表

※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

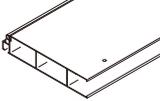
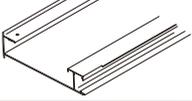
| 【1】 柱セット |   |     |
|----------|---|-----|
| 名称       | 略図  | 員数  |
|          |   | 1本入 |
| 柱        |  | 1   |
| 樋カバー     |  | 1   |
| 樋カバー 上   |  | 1   |
| 樋カバー 中間  |  | 1   |

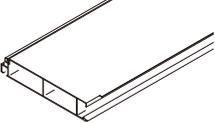
| 【2】 柱セット (排水用) |   |     |
|----------------|---|-----|
| 名称             | 略図  | 員数  |
|                |   | 1本入 |
| 柱 排水用          |    | 1   |
| 樋カバー(排水用)      |    | 1   |
| 樋カバー 上         |  | 1   |
| 樋カバー 中間        |  | 1   |

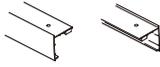
| 【3】 ブラケットセット |   |     |
|--------------|---|-----|
| 名称           | 略図  | 員数  |
|              |   | 1本入 |
| 吊部材ブラケット     |  | 1   |
| 梁ブラケット       |  | 1   |

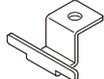
| 【4】 梁セット |   |    |
|----------|---|----|
| 名称       | 略図  | 員数 |
| 梁 左      |  | 1  |
| 梁 右      |  | 1  |

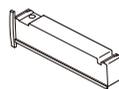
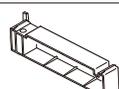
| 【5】 吊部材セット |   |     |
|------------|---|-----|
| 名称         | 略図  | 員数  |
|            |   | 1本入 |
| 吊部材        |  | 3   |

| 【6】 前後枠セット |   |    |
|------------|---|----|
| 名称         | 略図  | 員数 |
| 前枠カバー      |  | 1  |
| 前枠         |  | 1  |
| 後枠         |  | 1  |

| 【7】 屋根材セット |   |     |     |
|------------|---|-----|-----|
| 名称         | 略図  | 員数  |     |
|            |   | 2枚入 | 3枚入 |
| 屋根材        |  | 2   | 3   |

| 【8】 側枠セット |   |      |
|-----------|---|------|
| 名称        | 略図  | 員数   |
| 側枠        |  | 左右各1 |

| 【9】 フレーム組立部品セット                 |   | 員数  |     |
|---------------------------------|---|-----|-----|
| 名称                              | 略図  | L48 | L55 |
| φ8×200アンカー棒                     |    | 3   | 3   |
| 水下止水ブロックL(梁用)                   |    | 2   | 2   |
| 水下止水ブロックR(梁用)                   |    | 1   | 1   |
| 柱キャップ                           |    | 3   | 3   |
| 吊部材キャップ                         |    | 3   | 3   |
| 吊部材接続部品 L                       |    | 3   | 3   |
| 吊部材接続部品 R                       |    | 3   | 3   |
| 排水部品A                           |    | 2   | 2   |
| 排水部品B                           |   | 2   | 2   |
| 裏板                              |  | 96  | 108 |
| 梁キャップ                           |  | 3   | 3   |
| 後枠施工補助金具                        |  | 3   | 3   |
| カーポートWebアンナイ                    |  | 1   | 1   |
| 取付説明書本体                         |  | 1   | 1   |
| 【9-1】M10×25六角ボルト<br>(平座金+緩み止め付) |  | 61  | 61  |
| 【9-2】M10×40六角ボルト<br>(平座金+緩み止め付) |  | 24  | 24  |
| 【9-3】M6×20六角ボルト<br>(緩み止め+BDW付)  |  | 96  | 108 |
| 【9-4】φ5×10<br>トラスタッピンネジ3種(黒)    |  | 35  | 35  |

| 【10】 屋根組立部品セット                 |   | 員数           |              |
|--------------------------------|---|--------------|--------------|
| 名称                             | 略図  | L48          | L55          |
| 後枠固定金具                         |    | 4            | 4            |
| 前枠コーナーキャップ L<br>[部品番号]632070   |    | 1            | 1            |
| 前枠コーナーキャップ R<br>[部品番号]632071   |    | 1            | 1            |
| 後枠コーナーキャップ L<br>[部品番号]632072   |    | 1            | 1            |
| 後枠コーナーキャップ R<br>[部品番号]632073   |    | 1            | 1            |
| 集水部品                           |    | 2            | 2            |
| 水下ブロックL(側枠用)                   |    | 1            | 1            |
| 水下ブロックR(側枠用)                   |   | 1            | 1            |
| 【10-1】φ5×10<br>トラスタッピンネジ3種     |  | 2            | 2            |
| 【10-2】φ4×13ナベ<br>ドリルネジ止水ワッシャー付 |  | 60<br>(予備含む) | 60<br>(予備含む) |

| 【11】樋接続部品セット (オプション)   |   |    |
|------------------------|---|----|
| 名称                     | 略図  | 員数 |
| 丸樋ジョイナー                |  | 1  |
| 丸樋ジョイナーキャップ            |  | 1  |
| でんでん                   |  | 1  |
| 92°エルボ(φ40)            |  | 1  |
| 接着剤                    |  | 1  |
| 【11-1】φ4×13<br>ナベドリルネジ |  | 1  |

| 【12】 縦樋セット (オプション) |   |    |
|--------------------|---|----|
| 名称                 | 略図  | 員数 |
| 縦樋 φ40 L=1000      |  | 1  |

| 【13】 雨樋穴塞ぎキャップセット |   |    |
|-------------------|---|----|
| 名称                | 略図  | 員数 |
| 雨樋穴ふさぎキャップ        |  | 1  |

| 【14】 穴塞ぎシールセット |   |    |
|----------------|---|----|
| 名称             | 略図  | 員数 |
| 穴ふさぎシール        |  | 10 |